

2020 年度

# 教職課程履修の手引き

法政大学 情報科学部  
理工学部  
生命科学部

## 2020年度 教職関係行事日程

下記日程については変更となる場合もあります。必ず教職の掲示板で確認してください。

1年生	2年生	3年生	4年生
<p>【教職課程の履修を希望する1年生対象】 4月上旬 教職ガイダンス</p> <p>【教職課程の履修を希望する1年生対象】 9月中旬 教職課程登録ガイダンス</p> <p>【教職課程の履修を希望する1年生対象】 9月下旬 教職課程登録届提出・履修カルテの受領</p> <p>【2021年度介護等体験希望者対象】 11月上旬 介護等体験ガイダンス</p> <p>【2021年度介護等体験希望者対象】 11月上旬 介護等体験希望申請</p> <p>【2021年度介護等体験希望者対象】 12月上旬 麻疹抗体検査</p> <p>【2021年度介護等体験希望者対象】 1月中旬 介護等体験本申込・実習費納入</p>	<p>【2020年度介護等体験希望者対象】 4月上旬 介護等体験事前指導</p> <p>【2020年度介護等体験希望者対象】 5月頃～ 介護等体験開始</p> <p>【2020年度介護等体験希望者対象】 5月以降随時 介護等体験後の書類提出</p> <p>【2022年度教育実習希望者対象】 1月中旬 教育実習希望者ガイダンス 「教育実習の手引き」配布</p>	<p>【3年生対象】 4月上旬 履修カルテの提出</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 4月上旬 教育実習希望者登録(付属校希望者のみ)</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 6月下旬 教育実習希望者登録票・教育実習受入内諾書の提出(付属校以外)</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 9月～1月 教育実習事前指導</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 12月頃 教育実習関係書類の郵送または配布</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 3月頃 教育実習票の提出・教育実習料の納入・教育実習日誌の配付 実習用定期券申込(該当者のみ)</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 3月頃 東京都公立中学・高校実習者のための個別ガイダンス(市ヶ谷キャンパス)</p>	<p>【2020年度教育実習予定者対象】 4月上旬 教育実習特別講義履修カルテ提出</p> <p>【2020年度教育実習予定者対象】 5月頃～ 教育実習開始</p> <p>【2020年度免許取得見込者対象】 7月上旬 教員免許状一括申請手続</p> <p>【2020年度教育実習実施者対象】 9月頃 教育実習日誌提出(春学期実施者)</p> <p>【2020年度教育実習実施者対象】 9月～1月 履修カルテ提出 教育実習事後指導 教職実践演習</p> <p>【2020年度教育実習実施者対象】 10月頃 教育実習日誌提出(秋学期実施者)</p> <p>【2020年度免許取得見込者対象】 12月上旬 一括申請免許状授与申請書への署名・捺印</p> <p>【2020年度免許取得見込者対象】 3月下旬 教員免許状の交付・介護等体験証明書および教育実習日誌の返却</p>

※介護等体験については、2年次に体験実習を行う場合の日程を表示しています。

教職課程履修者への連絡は、主に北館2階通路にある「教職・資格掲示板」で行います。学校へ来たら必ず確認してください。確認を怠ったことによる不利益は大学では一切補償しません。

また掲示板を補完するものとして「小金井教職担当 Twitter」「お知らせ配信」「Gmail」「携帯電話」等を使用することがありますので、転送や留守番電話機能などを設定し、必ず連絡が取れるようにしておいてください。

## 目 次

1. 教職課程を履修するみなさんへ	1
2. 教職課程を履修するとは	2
3. 教職課程を履修するために	4
4. 教育実習について	7
5. 介護等体験について（中学校免許取得者のみ）	10
6. 教員免許状の申請について	12
7. その他	13
8. 学科別免許教科別課程表	15



# 1. 教職課程を履修するみなさんへ

## <はじめに>

この履修要綱は、本学の教職課程を履修し教育職員免許状を取得しようとするみなさんに、本学の教職課程の概要と履修・取得の方法を示したものである。

本学では、各学部・大学院において、中学校・高校の一定教科の一種教諭免許（修士課程においては専修免許）の取得が可能である。これまで数多くの本学の卒業生が教員の職に就き、中学校・高校をはじめ、全国のさまざまな教育現場で活躍している。また、毎年、数百名の学生が教員免許を取得し、さまざまな教育関連職への就職に挑戦している。

教員免許は、公・私立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校教員に就くために必ず必要であるほか、養護施設指導員資格でもあり、また、塾や民間教育産業等でもそれを求めるところが増えてきている。

教育という仕事は、人間の成長・発達に直接にかかわっていくものであり、大きなやりがいやよこびを実感できる仕事である。しかし、責任と困難も大きい。2007年6月の改正教育職員免許法の成立により、2009年4月より教員免許更新制が導入されることになった。これにより、2009年4月1日以降に授与される教員免許状には有効期間（10年間）が定められ、有効期間満了の際に、免許状を更新するためには免許状更新講習の受講が必要となった。今後この制度がどのように継続あるいは改変されるか不確定な要素があるので、今後の変化に注意する必要がある。

さらにまた、2010年度入学生より、4年次秋学期に教職実践演習の修得が必須となった。この科目の取得のためには、教職履修カルテの継続的な記入が求められることになった。この履修カルテに関しては、教職課程履修者に対して必要な時期に指示があるので、注意してほしい。

生徒数の減少期に入り、公・私立学校とも教員採用の「冬の時代」が続いてきたが、最近では1970年代の学校拡大の時代に採用されたいわゆる「団塊世代」教員の退職が大きく増加するため、採用数も増す見通しにある。また、生涯学習の広がりの中で、教育に携わる仕事はますます拡大している。そういう点で、教員免許の取得は将来への有力なパスポートとなるだろう。

履修に際しては、卒業所要単位以外に相当の単位数の取得が必要なうえ、4年次には教育実習も控えているので、しっかりとした目的意識と計画性が求められる。積極的な意欲と計画を持って、履修に臨んでほしい。

法政大学教職課程委員会

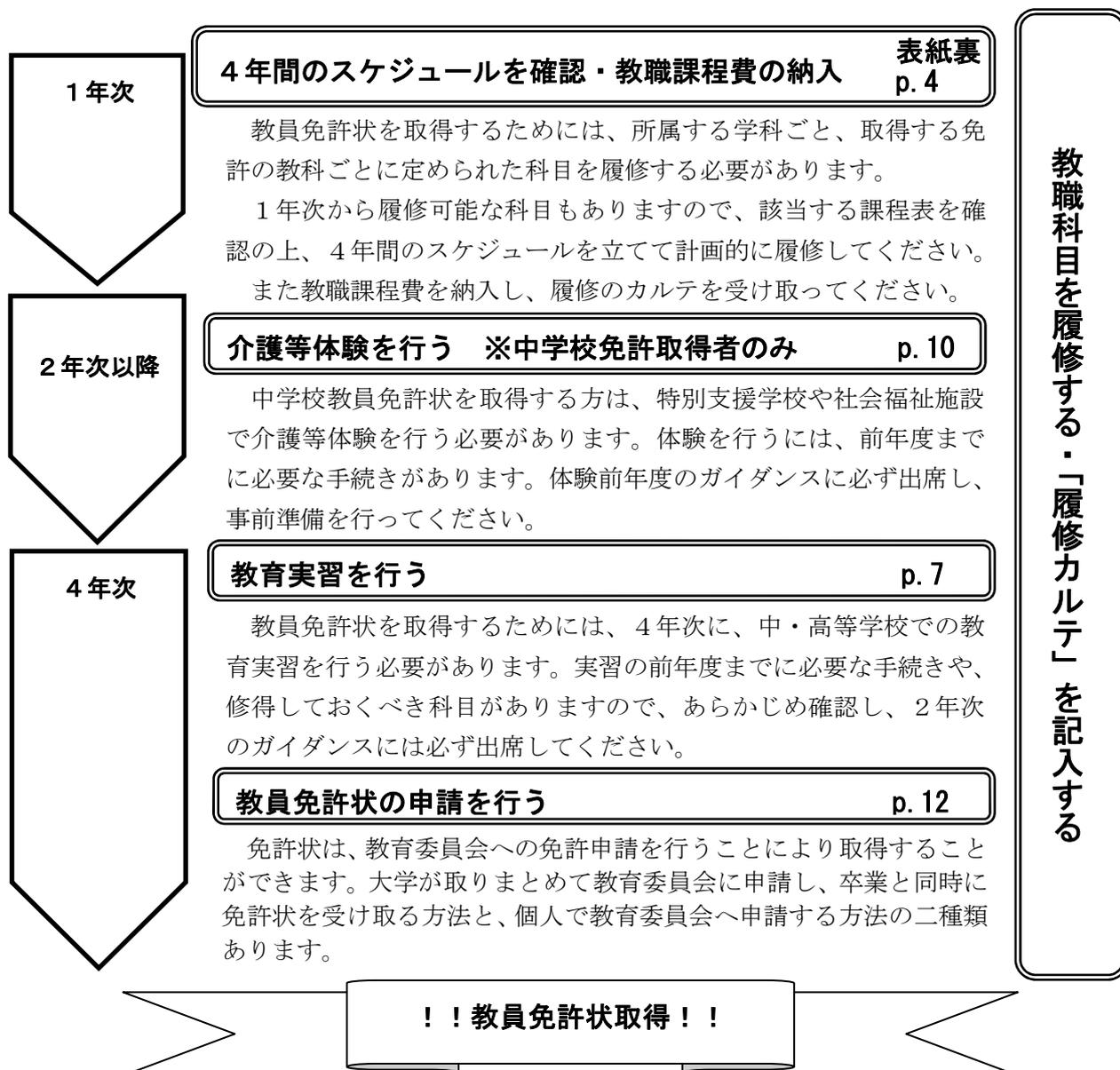
## 2. 教職課程を履修するとは

「教職課程を履修すること」とは、教員免許状の取得を目的として、大学において開講される教育職員免許法に定められた科目を履修することを意味します。

教員免許状は、公立、私立学校の教員に就くために必ず所持していなければならないもので、大学卒業に必要な科目・単位（卒業所要単位）の他に、教職関係の科目・各種実習等をすべて修得し、免許状の申請を行うことで取得できます。

教員免許状を取得するためには、普段の所属学科での勉学はもちろんのこと、さまざまな手続き、実習が必須となります。手続きや実習には、注意事項や守っていただく約束事がたくさんあり、「とりあえず資格をとろう」という安易な気持ちでは続けられません。免許状の取得を希望する方は、熟考の上で教職課程を履修してください。

### (1) 教員免許状取得までの流れ



教員免許状、各種書類、証明書は大切に保管してください

## (2) 学部学科別取得免許一覧

免許の種類		中学校教諭 一種免許状		高等学校教諭 一種免許状		
		理科	数学	理科	数学	情報
学 科		教 科				
学部 情報科	コンピュータ科学科					○
	デジタルメディア学科					○
理工学部	機械工学科		○		○	
	電気電子工学科		○		○	
	応用情報工学科		○		○	○
	経営システム工学科		○		○	
	創生科学科	○	○	○	○	
生命科学部	生命機能学科	○		○		
	環境応用化学科	○		○		
	応用植物科学科	○		○		

### <注意>

1. 教員採用にあたって中学校と高等学校の両方の免許を取得していることを採用の条件にしている場合があるので、注意してください（情報科以外）。

#### 2. 【情報科学部の方へ】

(1) 情報科学部では、学部在学中だけでなく卒業後に法政大学科目等履修生として在籍しても中学校教諭一種免許を取得することはできません。中学校教諭一種免許を取得希望の場合は、その課程認定を受けている他大学で、「数学」等別の教科で取得する必要があります。その際、情報科学部で取得した教職取得科目が活用できない場合や教育実習をやり直す場合もありますのでご注意ください。

他大学で教員免許を取得する場合、その大学に情報科学部で取得した「成績証明書」、「学力に関する証明書」を持参のうえ、取得科目の活用について相談してください。

(2) 法政大学情報科学研究科に進学した場合でも、「数学」「理科」の教科の高等学校教員免許及び中学校教員免許を取得することはできません。法政大学情報科学研究科で取得できるのは、高等学校・情報（専修）の教員免許のみとなります。

### 3. 教職課程を履修するために

#### (1) 教職課程登録届と教職課程費について (2013年度以降の入学者対象)

2013年度入学生から、教員免許状取得を目指すことを目的に教職課程で科目を履修する場合は、教職課程費 30,000 円を納入し、教職課程登録届を提出する必要があります(教職課程費には、教育実習謝礼金、介護等体験費用は含まれません)。詳細は9月頃に行われる教職課程登録ガイダンスにて案内しますので、それまでは、必要な科目を1年生の春学期から計画的に履修してください。

1年生のうちに決心がつかない、2年生から履修を始めたい等の場合は相談してください。

また2017年度より、大学院生及び科目等履修生についても教職課程費が必要となります。

#### 【教職課程費徴収一覧表】

2013年度～2016年度	2017年度～	
新規登録料 30,000 円の徴収対象者	新規登録料 30,000 円の徴収対象者	継続登録料 15,000 円の徴収対象者
2013年度以降学部入学者 ※2014年度以降 他大学及び本学通信教育部出身の大学院入学者	2017年度以降学部入学者 ※2017年度以降大学院入学者 ※2017年度以降科目等履修生 (※教職課程費を過去に納入していないもの、または納入したことはあるが学部を卒業してから1年以上経過して、大学院生、または科目等履修生となる者)	※2017年度以降大学院入学者 ※2017年度以降科目等履修生 (※教職課程費を過去に納入済の者で、学部を卒業後継続して大学院生、または科目等履修生として在籍する者)

- ①大学院在学者で教職課程費徴収対象者は、一種免許取得希望者のみです。専修免許のみの希望者は不要です。
- ②大学院在学中に一度教職課程費を納入した者は、在籍中は再度納入する必要はありません。
- ③科目等履修生は毎年度教職課程費が必要です。ただし2年目以降は継続登録扱いとなり、15,000円となります。

#### (2) 履修カルテについて

2010年度以降入学生から、教職課程の履修状況を把握するために「履修カルテ」を1年次から作成していただきます。履修カルテは、学生個人が教員免許取得に必要な科目の履修状況、成績などを記録するとともに、個々の課題の確認や教員を目指す学習や資質の形成などに関する自己点検を定期的に行い、記入・管理するものです。定められた時期に提出するほか、教育実習事前・事後指導や教職実践演習の履修時に必要になります。

履修カルテは、上記(1)の教職課程登録届を提出した方にお渡ししています。2013年度以降入学生で登録届を提出していない場合や、2010～2012年度入学生でカルテを受け取っていない場合・2009年度以前入学生で「教職総合演習」を履修済みでない場合(旧書式のカルテが必要)は、窓口に出してください。その際、すでに履修済の科目があれば遡って履修カルテを記入してください。

### (3) 基礎資格および教育職員免許法に基づく修得単位数

免許取得に必要な科目は教育職員免許法によって定められており、大学はそれに基づいた科目を学部学科ごとに設置し、それぞれ課程の認定を受けています。

以下の表は免許法上の単位で、実際に履修が必要な単位とは異なります。後述の課程表に学部・学科ごと詳しく記載されていますので、課程表の単位数や条件に沿って履修してください。

免許状の種類	基礎資格 ※1	大学における最低修得単位数						教育職員免許法 施行規則 66 条の 6 に定める科目 ※5	介護等 体験	教育実習 (教育実習 事前・事後 指導1単位 を含む)  【教育実習 は左記* 「教育実践 に関する科目」 に含ま れます】
		教科及び教職に関する科目								
		教科及び教科の指 導法に関する科目 ※2		教育の 基礎的 理解に 関する 科目 ※3	道徳、総 合的な学 習の時間 等の指 導法及び 生徒指 導、教育 相談等 に関する 科目 ※3	教育実 践に関 する科 目* ※3	大学が 独自に 設定す る科目 ※4			
		教科に 関する 専門的 事項	各教科の 指 導法 (情報機 器及び教 材の活用 を含む)							
中学校一 種 免許状	学士の学位を有すること。	28単位		10単位	10単位	7単位	4単位	日本国憲法2単位、体育2単位、 外国語コミュニケーション2単位、 情報機器の操作 2単位(該当科目 については各課 程表参照)	必修	3~4週間  5単位
高等学校一 種 免許状		24単位		10単位	8単位	5単位	12単位			2週間  3単位
参照頁									P10	P7

#### ※1 基礎資格とは

教育職員免許状の取得には、学士の学位を得ること（大学を卒業すること）が前提となります。

#### ※2 教科及び教科の指導法に関する科目とは

取得しようとする免許状の教科を教えるのに必要な知識について学ぶ科目です。免許状の種類や学部・学科により履修科目が異なります。所属する学部・学科、入学年度、取得をめざす免許状を確認し、各自の該当する課程表にもとづいて履修してください。

なお、「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）」は、2019年度以降入学者から、法令において中学校一種免許状では8単位以上、高校一種免許状では4単位以上の修得が必要と定められました。一部を除いて卒業所要単位とは別に修得することになります。

#### ※3 教育の基礎的理解に関する科目・道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目・教育実践に関する科目（以下「教育の基礎的理解に関する科目等」と呼ぶ）とは

教員として必要な専門知識について学ぶ科目です。一部を除いて卒業所要単位とは別に修得することになります。

#### ※4 大学が独自に設定する科目とは

以下の2つの方法があります。

- ①「教育の基礎的理解に関する科目等」の最低修得単位数を超えて修得した単位を「大学が独自に設定する科目」として数える。
- ②「大学が独自に設定する科目」としての選択科目があり、これらの科目の修得単位を「大学が独自に設定する科目」として数える。

※5 施行規則 66 条の 6 に定める科目（課程表中では「その他」という区分で表記）とは  
免許を取得するには、「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の各分野の必要科目を履修し、単位を修得していなければなりません。各学部、各年次の年間履修制限単位数内で履修してください。修得した単位は卒業所要単位となります。

## ①履修する際の注意

### a. 教職課程の科目を履修する場合の年間履修単位制限

学部履修の手引き等に記載されている通り、半期または年間に登録できる単位数には制限があります。しかし教職課程の科目履修はこの限りではありませんので、以下の通り、制限を超えて登録することができます。

#### ・理工・生命科学部

教職課程の科目の履修には上限はありませんので、時間割上可能な範囲であればいくつでも登録することができます。ただし、制限単位数を超えて登録できる科目は、**卒業所要単位外の科目（課程表の■または●の科目）**に限られます。

#### ・情報科学部

履修ガイドに記載されている年間最大履修単位数を超えて登録できます。ただし、登録できる科目は、**卒業所要単位外の科目（課程表の■の科目）**に限られます。

また、卒業所要単位外の科目には「教職課程科目」の他に、「資格課程科目」「大学院科目」「リクエスト集中講義」などが含まれます。これらの科目の履修により、教職科目の履修に支障をきたさぬよう注意が必要です。

b. 課程表の中に開設学部・学科について表記されている場合、自分の所属以外の学部・学科が開設している科目です。その科目の開講情報（休講等）は、開設学部の掲示板もしくは教職・資格の掲示板で確認してください。

c. 各教科の対象となる科目が変更となることもあるので、必ず毎年度当初に「教職課程履修の手引き」で科目の確認をしてください。

## 4. 教育実習について

教育実習では、実際に実習校に出勤し、授業観察をしたり、教材研究や学習指導案を作成して授業を行ったりするほか、ホームルームや部活動を担当したりします。

「教育実習」の単位は「教育実習（事前指導）」・「教育実習（実習校の評価、レポート、日誌等を含む）」・「教育実習（事後指導）」で構成されており、それらを総合的に判断して評価されます。

また近年、教員希望者の増加に伴い、中学・高校における実習生の受け入れが厳しくなっています。

出身者に対しても受け入れ制限をする学校や、教員採用試験を受験しない方は受け入れない学校、所轄の教育委員会で所定の手続きをしないと実習できない例も多数ありますので十分に注意してください。

### (1) 対象者

3年次までに所定の申し込みをし、実習校から内諾を得ている方。また下記(5)の教育実習許可条件を満たしている方。

### (2) 期間・単位

高校のみの教員免許を希望する方は約2週間(80時間以上)、中学のみまたは中学・高校の両方の教員免許を希望する方は約3~4週間(120時間以上)で、通常5月から10月の間に行われます。

中学と高校の免許を同時取得したい場合は、3~4週間の実習が必要です。通常は中学校での実習となりますが、高校で3~4週間の実習を受け入れてもらえる場合は問題ありません。

教育実習は通年科目で、3~4週間の実習は「教育実習(中・高)」で5単位、2週間の実習は「教育実習(高)」で3単位となります。履修登録は実習を行う期間・教科のものを登録してください。

### (3) 実習校

本学では実習校を次のように三つに分類しています。

- ① 都内公立校 東京都内の都立高校及び市区町村立中学校
- ② 法政大学付属校 法政大学付属の中・高等学校(付属校出身者のみ)
- ③ 委託校 上記以外の学校

### (4) 教育実習料

2013年度以降入学生は、実習校からのアンケートに基づき、銀行振り込み等で直接実習校へ支払うこととなります。詳細はガイダンス等で指示します。

2012年度以前入学者の教育実習料は18,000円となります。大学へ振り込んだ後、実習校への教育実習費アンケートに基づき、対象者には後日返金及び追加徴収を行います。

### (5) 教育実習許可条件

#### 【2019年度以降入学者】

- ① 4年生に進級していること。または、本学の卒業生で科目等履修を許可された者。
- ② 3年次秋学期科目の「教育実習(事前指導)」に合格していること。
- ③ 「教科に関する科目」において、免許法に定める最低修得単位(20単位)中、未修得単位が原則として8単位以下であること。
- ④ 教育実習前年度までに「履修カルテ」について、担当教員が確認済みであること。
- ⑤ 教育実習前年度までに、「教職に関する科目」について、以下の通り履修修得していること。

a. 理工・生命科学部生：以下の7科目を実習前年度までに単位修得していること。

教育原理	教育心理学	教育の制度・経営	教育方法論
教育相談	特別な教育的ニーズの理解と支援	総合的な学習の時間の指導法	

b. 情報科学部生：以下の科目のうち16単位以上を実習前年度までに単位修得していること。

教職入門(2)	教育原理(2)	教育の制度・経営(2)	教育心理学(2)
教育課程論(2)	特別活動論(2)	教育方法論(2)	生徒・進路指導論(2)
教育相談(2)	特別な教育的ニーズの理解と支援(2)	総合的な学習の時間の指導法(2)	

- ⑥教育実習前年度までに、「教科教育法」について、8単位修得していること。ただし、取得しようとしている免許が高校・情報科または高校・理科のみの場合は4単位で可。  
 なお、複数教科の免許を取得しようとする場合、少なくとも教育実習を行う教科の教科教育法の定められた単位を3年次終了までに単位修得すること。
- ⑦実習前年度までに教職課程費（3万円）を大学に納入済みであること。

## 【2018年度以前入学者】

- ① 4年生に進級していること。または、本学の卒業生で科目等履修を許可された者。  
 ② 3年次秋学期科目の「教育実習（事前指導）」に合格していること。  
 ③ 「教科に関する科目」において、免許法に定める最低修得単位（20単位）中、未修得単位が原則として8単位以下であること。  
 ④ 2010年度以降入学者は、実習前年度までに「履修カルテ」を担当教員が確認済みであること。  
 ⑤ 「教職に関する科目」について、以下の通り修得済みであること。

a. 理工・生命科学部：以下の9科目を実習前年度までに単位修得していること。

教育原理	教育心理学	教育の制度・経営	教育方法論	教育相談
教科教育法 (1) (2) (3) (4) ※				

※ 高校のみの場合は2科目4単位、情報科のみの場合は1科目4単位でよい。

※ 複数教科の免許を取得する場合、少なくとも教育実習を行う教科の教科教育法の定められた単位を3年次終了までに単位修得していること。

b. 情報科学部：以下の科目のうち12単位以上を実習前年度までに修得していること。（）内は単位数

教職入門(2)	教育原理(2)	教育の制度・経営(2)	教育心理学(2)	教育課程論(2)
特別活動論(2)	教育方法論(2)	生徒・進路指導論(2)	教育相談(2)	

※実習前年度までに「情報科教育法」を修得済みであること。

※これらの条件を満たさないことが判明した場合は、至急学部窓口に来てください。

⑥実習前年度までに教職課程費（3万円）を大学に納入済みであること。

## （6）「教育実習（事前指導）」

実践の場である教育実習に備え、授業の進め方、指導案の書き方などを学びます。この「教育実習（事前指導）」に合格しないと、4年次に「教育実習」を履修することはできません。単位は0単位ですが、教育実習終了後、実習の評価と教育実習日誌・レポートの提出と併せて、まとめて「教育実習」の単位となりますので必ず出席してください。

履修登録は通常通り学生自身で行ってください。しかし手続きの都合上、授業終了後に事務で履修取消を行うため、成績発表は評価ではなく可否のみ公表します。合格の場合は、成績通知書の「完了状況」欄に合格年度が記載されますので確認してください。履修取消にともない出席管理システムも確認できなくなりますのでご了承ください。

また教育実習と教育実習（事前指導）は、前述のように一連の流れをもって構成されているので履修後3年を過ぎた場合、教育実習を行う資格は消滅し、再度「教育実習（事前指導）」を受講する必要がありますので注意してください。

なお、一度教育実習で不合格の成績がついた後、再度翌年度以降に教育実習へ行くことを希望する場合、事前指導の再履修は必要ありませんが、専任教員による個別指導が必要となり、実習可否について慎重に判断されることとなります。

## （7）「教育実習（事後指導）」

教育実習終了後、教育実習の報告等を行います。実習の評価と教育実習日誌・レポートの提出等と併せて、まとめて「教育実習」の単位となりますので必ず出席してください。詳細は「教職実践演習」担当の教員の指示に従ってください。「教職実践演習」未履修者は窓口で相談してください。

## （8）「教職実践演習」

教員免許取得に必要なすべての科目の履修状況を踏まえ、教員として必要な知識技能を修得したことを確認する科目で、教科ごとに演習形式で行います。履修時期は主に4年生秋学期です。

履修対象者は4年次に在籍し、すでに教育実習を終えているか、またはその年度（春学期または秋学期）に教育実習を実施予定の方です。履修には「履修カルテ」が必要になります。ただし、実習を

取り消した場合受講できません。

万一、教育実習がD評価だった場合、教職実践演習の授業を受講しても単位は付与されません。

### (9) 健康診断と麻疹の抗体検査

4月の健康診断は必ず受診してください。都内公立校、その他の一部の実習校で実習参加の際に「身体に関する証明書」の提出を求められる場合があります。

また教育実習生に対して麻疹の抗体検査を実施し、免疫の有無を確認することとしています。詳細は掲示板で確認してください。介護等体験時に麻疹の抗体検査を受けた方は、その検査結果は教育実習時にも有効です。

### (10) 教育実習と留学・休学及び9月卒業

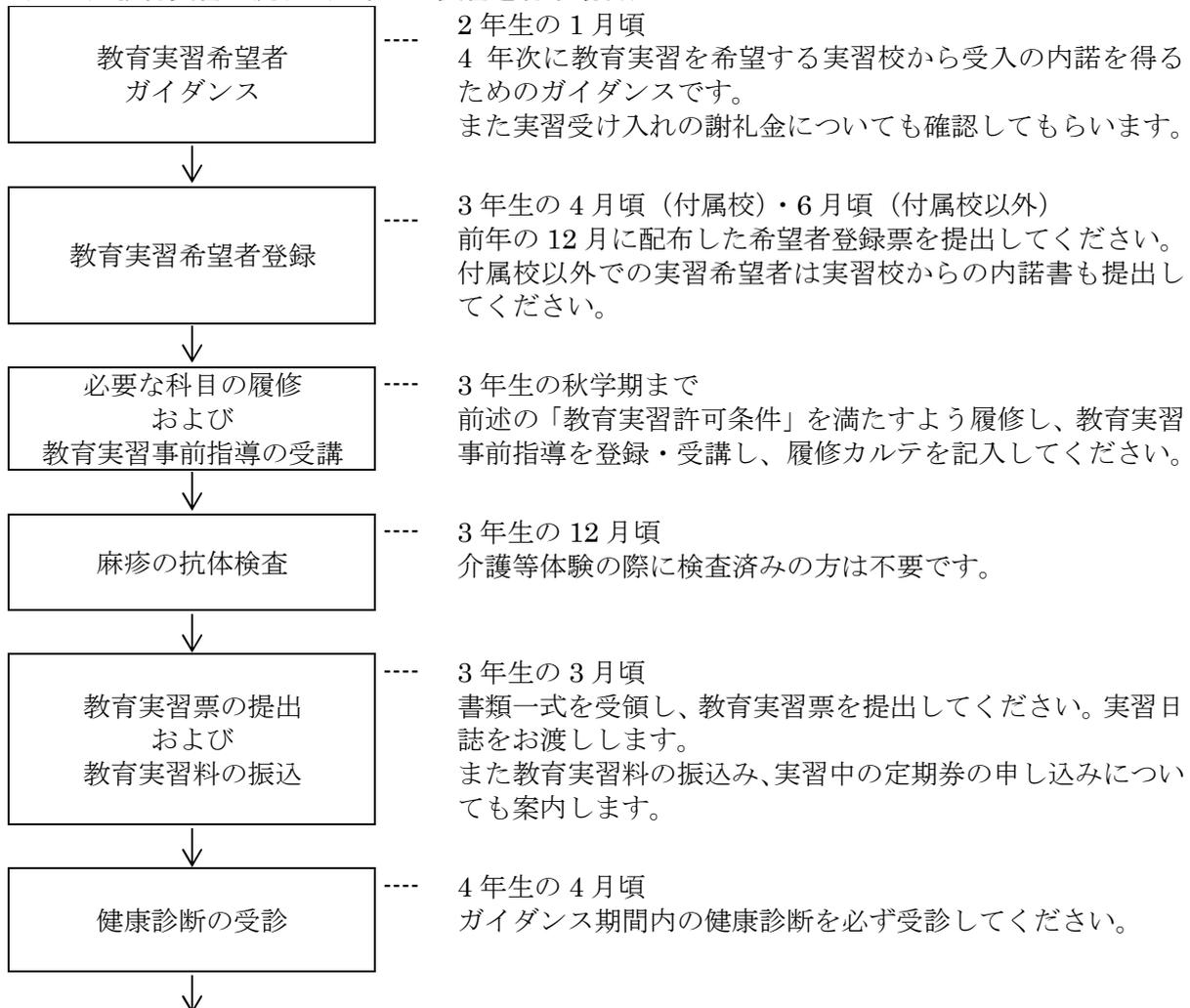
教育実習は、年間科目です。通常、年間科目は通年在学しない場合、成績は付与されません。ただし、以下のケースについては、休学届を提出する前に、各学部に相談・諸手続きを行うことにより成績付与の対象となります。いずれの場合も、秋学期に行われる「教育実習事後指導」を受講しなかった場合には適用されません。該当しないと思われる場合でも、自己判断せずに相談してください。

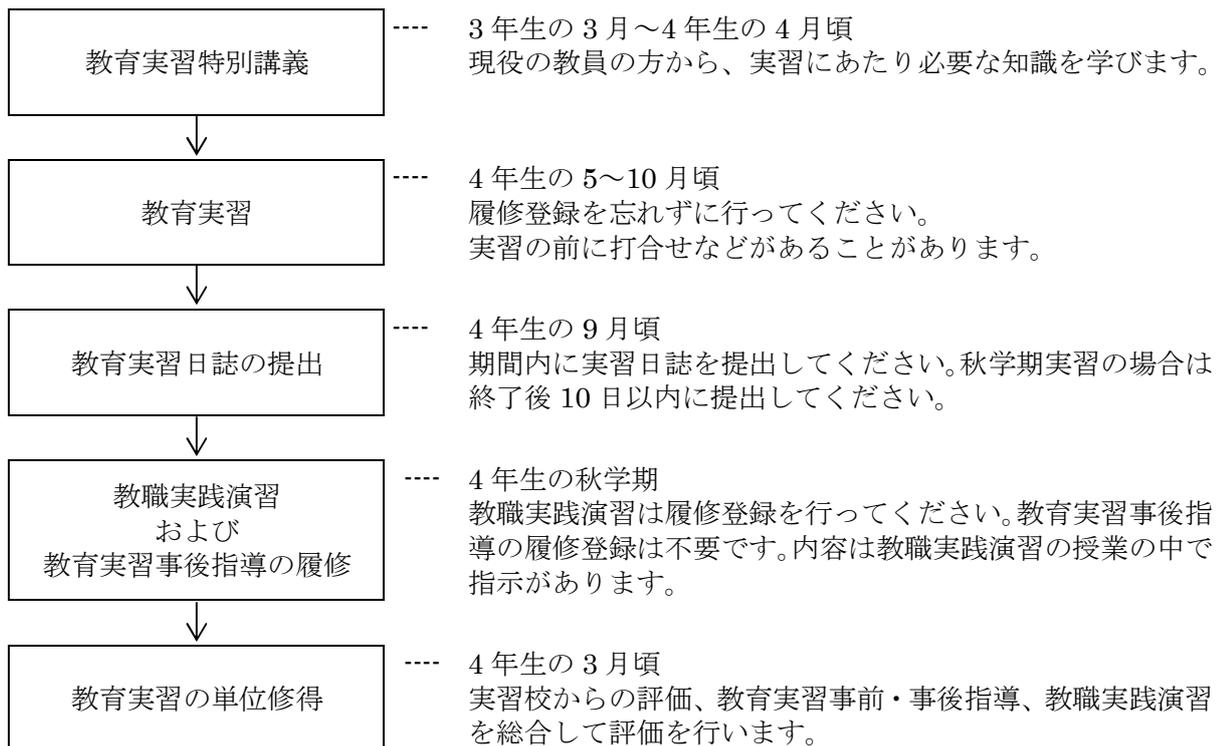
1～3年生においても、留学・休学を検討している場合は、検討段階で、各学部に相談に来てください。教育実習の単位付与に影響が出る場合があります。

9月卒業は下記の③以外のケースは成績付与しません。教育実習の履歴は削除されます。

- |   |
|---|
| ①4年次春学期に教育実習、秋学期に休学、翌年度1年間の在学                   |
| ②4年次春学期に教育実習、秋学期に休学、翌年度春学期に休学、秋学期に在学            |
| ③4年次春学期に休学、秋学期に教育実習（※その後3月卒業、または翌年度9月卒業または3月卒業） |

### (11) 教育実習の流れ（4年生で実習を行う場合）





## 5. 介護等体験について（中学校免許取得者のみ）

1997年6月に「介護等体験特例法」が制定され翌年4月より施行されています。この法律は1998年4月以降の大学入学者で中学校教員免許状を取得しようとする方に、特別支援学校で2日以上、社会福祉施設で5日以上、合計7日以上介護等の体験を義務づけるものです。法の目的・趣旨は、その第1条に「義務教育に従事する教員が、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めることの重要性に鑑み、教員としての資質の向上を図り、義務教育の一層の充実を期する」とあります。

本学としては、教員免許状取得希望者全員がこの介護等の体験を通して「地上に生きる全ての人間の人格が尊重され、その生存権・社会権が保障され、一人一人が幸福に生きる」ことの意味、ヒューマニズムの精神を学びとって欲しい、従って、介護等体験に積極的にチャレンジして欲しいと願っています。

介護等体験は、大学から社会福祉協議会と教員委員会に受け入れの依頼を行います。日程や場所の調整を行うのは社会福祉協議会および教育委員会であるため、個人の希望は考慮されません。

### （1）対象者

中学校の免許状を取得予定の方は必須です。対象学年は2年次以上となっており、体験の前年度に申し込みを行います。一般的に1～3年生まで申し込みが可能で、必ずしも2年生で行う必要はありません。手続きの流れは後述の表で確認してください。

### （2）ガイダンス

手続き等詳細については、介護等体験希望者登録ガイダンス（体験前年度の11月に実施）で説明します。中学校の教員免許取得希望者は全員必ず出席してください。

### （3）介護等体験費

介護等体験費として13,000円（予定）を体験前年度の1月に徴収します。

#### (4) 事前指導

介護等体験を行う前に事前指導を行います。登録者は必ず出席してください。

#### (5) 体験に関する連絡

日程や施設の決定連絡は、先方から連絡があり次第、年間を通して随時掲示板にてお知らせします。詳細についての資料を渡しますので速やかに窓口に来てください。

#### (6) 健康診断、麻疹の抗体検査

体験前には健康診断書の提出が必要となりますので4月の健康診断は必ず受診してください。

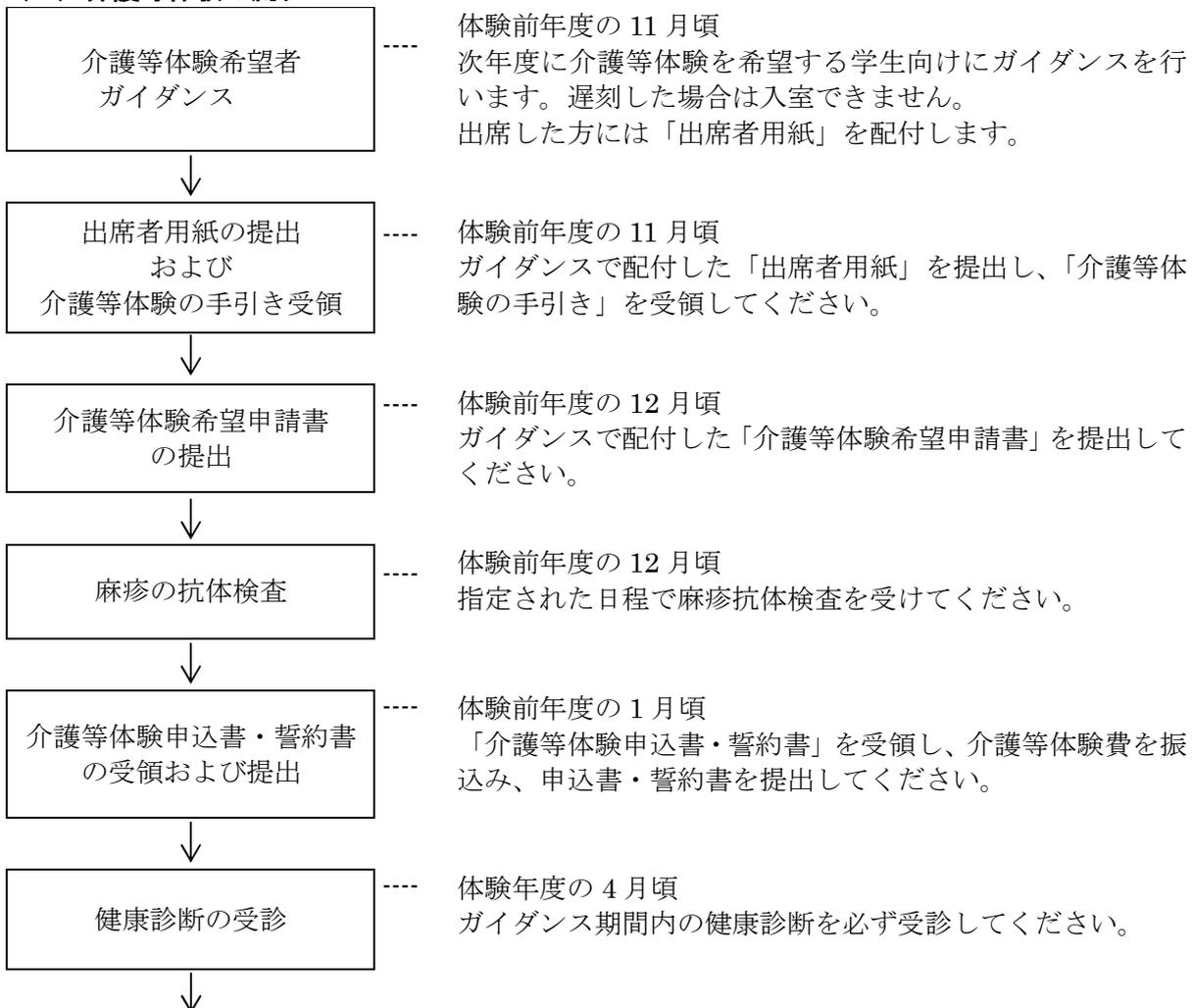
別に麻疹の抗体検査も必須ですので、ガイドンスで日程などを確認してください。

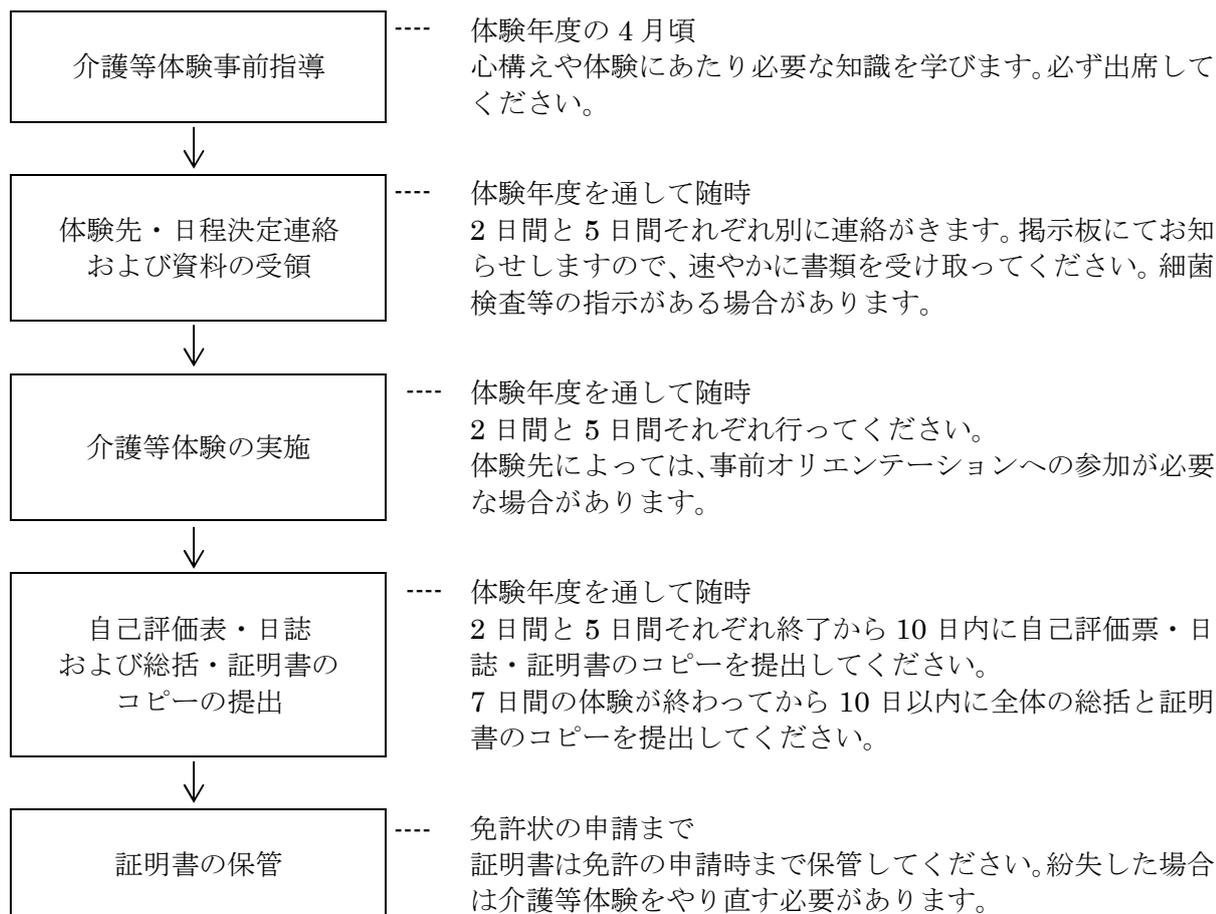
また受入施設により異なりますが、上記だけでなく細菌検査結果の提出を求められる場合もあります。また介護体験実施時期によっては、健康診断の再受診が必要となる場合もあります。

#### (7) 注意事項

- 理由の如何を問わず、登録した後の辞退や決定した日時の変更、体験の欠席は一切できません。
- 介護等体験は、教育実習とは異なり教職に関する専門科目ではありませんので、単位とはなりません。
- 介護等体験における大学の窓口は小金井キャンパスの学部窓口とともに市ヶ谷キャンパスの学務部学部事務課 教職・資格担当が担当します。緊急の際には小金井の学部窓口を経由せず、直接みなさんに連絡をすることがあります。
- 2019年度以降入学生は、介護等体験を実施する前年度までに「特別な教育的ニーズの理解と支援」を履修・修得することを原則とします。

#### (8) 介護等体験の流れ





## 6. 教員免許状の申請について

学士の学位を取得し、教職課程の所要単位を修得することが免許状取得の要件です。しかし、それだけでは免許状を取得することは出来ません。免許状は大学が授与するものではなく、要件を備えた者が授与権者である各都道府県の教育委員会に所定の様式で申請をし、審査の後、授与されるものです。申請には以下の2通りの方法があります。

### (1) 一括申請

大学で申請希望者を取りまとめて東京都教育委員会に申請します。卒業と同時に免許状の取得が可能です。3月卒業後すぐに(4月から)教職に就く場合は、必ず手続きをしてください。また、一括申請には一連の手続きが必要となりますので、掲示に注意し手続きを怠らないようにしてください。7月上旬(予定)の期間に一括申請の手続を行わない場合は、個人申請となります。

なお、一括申請料として4,800円～15,600円を徴収します。金額は申請免許件数によって異なります。

### (2) 個人申請

現住所のある都道府県の教育委員会に各自で申請する方法です。要件を有していればいつでも申請できますが、免許法改正により要件を失うこともありますのでなるべく早めに申請してください。なお、申請受付期間、手続方法等は各都道府県の教育委員会ごとに異なりますので、各自で事前に教育委員会に問い合わせてください。

## 7. その他

### (1) 教職課程センターについて

教職課程センター（西館地下1階）は、教員免許状の取得から教員採用試験に合格するまでをサポートすることを目的に開設されました。教職に関する相談、各種行事を行っていますので、積極的に活用、参加してください。毎月1回、教職志望者対象に教職課程センター主催のイベントや、採用試験対策講座等についてお知らせする「こがねい」も発行しています。

### (2) 科目等履修生

在学時に教職課程を履修していた者は、本学卒業後に科目等履修生として不足した所要単位を修得することができます。科目等履修生として教職課程を履修する場合、在学時の課程表ではなく、科目等履修生出願年度ごとの、卒業学科における最新の課程表に沿って科目履修してください（※1）。

複数年度にわたって課程表上の必修・選択必修科目の内容を満たそうとすると、見るべき課程表が変わった場合、修得すべき科目内容が変更になることがあります。その際は前年度までに修得した必修・選択必修科目が無効になり、新たな科目を履修しなくてはならなくなることもあり得ます。

そのため、特に必修科目や選択必修科目は、単年度で修得し切るようにしてください。出願する際は、出願学科窓口に必ず履修相談をしてください。

また、2019年4月、新たに改正された教育職員免許法が適用になりました。

そのため、2018年度中に免許状取得に必要な単位を修得し切れなかった場合、改正後の法律が適用され、修得すべき科目が増えます。十分ご注意ください。（※2）

※1 例えば、2018年度に科目等履修生になった場合は、2018年度入学者向けの課程表。2019年度も科目等履修生として科目を履修する場合は、2019年度入学者向けの課程表。

※2 ただし、文部科学省における再課程認定申請の審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更、もしくは取り下げとなる可能性があります。

またその他にも受入れ条件がありますので、詳細は科目等履修生出願要項および各学部窓口で確認してください。

### (3) 転部・転籍・転科者

前籍における修得単位は教員免許取得のための単位として使用できるものと、できないものがあります。不明な点は学部窓口で相談してください。

### (4) 専修免許状

学部卒業までに教員免許状を取得し、大学院の所定の単位を修得すれば、専攻により専修免許状を取得できる場合があります。詳細は「大学院理工学研究科要項」に記載されています。

### (5) 教育職員免許法の改正に関わる留意点

#### ①これから免許を取得しようとする方へ

教育職員免許法施行規則の一部改正により、2010年度入学生より「教職実践演習」が新設されました。2009年度以前入学生については、「教職総合演習」が引き続き必修となりますが、2013年度以降「教職総合演習」は廃止となりました。したがって、2009年度以前入学者も「教職総合演習」を修得できなければ、「教職実践演習」を修得しなければなりません。その場合、過去に遡って履修カルテの作成が必要になりますので、ご注意ください。

#### ②免許状取得者ならびに、これから取得しようとしている方へ

2007年6月の改正教育職員免許法の成立により、2009年4月より教員免許更新制が導入されました。これにより、2009年4月1日以降に授与される教員免許状（新免許状）には有効期間（10年間）が定められ、有効期間満了の際に免許状を更新するためには免許状更新講習の受講・修了が必要となります。

③1999年度以前に入学していた方へ（卒業生を含む）

1999年4月以前の入学者と2000年4月以降の入学者とでは、適用される教育職員免許法が異なります（前者が適用となる免許法は便宜的に「旧法」、後者は「新法」と称されます）。

本学では、旧法から新法への移行期間として旧法課程を開設してきましたが、2005年度で移行期間は終了しました。2006年度以降は旧法課程を開設しません。旧法課程で単位を取りきれなかった方は、新法で取り直す方法が考えられますので、その場合は所属学部にご相談してください。

④2018年度以前入学の学部生へ

2018年度以前に入学した学部生は、必ず卒業までに免許状取得に必要な単位をすべて修得するようにしてください。

2019年度より教育職員免許法が改正されるため、教員免許状取得要件が変更となり、新たに科目の追加修得が必要になります。

2018年度までの入学生にはこれまでの法律が適用となりますが、免許状取得に必要な単位を取り切れずに卒業した場合改正後の法律が適用となりますので、新たな科目を修得しなければ免許状を取得することはできません。十分ご注意ください。

⑤科目等履修生・一種免許状取得を目指す大学院生へ

2019年4月、新たに改正された教育職員免許法が適用になりました。

そのため、2018年度以前入学者で2018年度までに免許状取得に必要な単位を修得しきれなかった場合、改正後の法律が適用され、修得すべき科目が増えます。修得すべき科目については出身学部窓口にて必ずご確認ください。

## 学科別免許教科別課程表

※入学年度により課程表が異なる場合があります。注意してください。

※各教科の講義概要は、オンラインシラバスで確認をしてください。講義概要が掲載されていない科目については、担当教員が初回の授業で説明をします。

※カリキュラムが変更されている場合、科目の名称が変更となっていますので、課程表内の備考欄や各学科の履修の手引きを参照し間違いのないように注意してください。

## 8. 学科別免許教科別課程表

課程表の見方・・ P 19

### ◆情報科学部

#### コンピュータ科学科

2015～2017 年度入学者用	高校一種免許状 【情報】	・・・	P 20
2018 年度入学者用	高校一種免許状 【情報】	・・・	P 21
2019 年度以降入学者用	高校一種免許状 【情報】	・・・	P 22

#### デジタルメディア学科

2015～2017 年度入学者用	高校一種免許状 【情報】	・・・	P 23
2018 年度入学者用	高校一種免許状 【情報】	・・・	P 24
2019 年度以降入学者用	高校一種免許状 【情報】	・・・	P 25

### ◆理工学部

#### 機械工学科

2019 年度以降入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 26
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 27
2015～2018 年度入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 28
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 29

#### 電気電子工学科

2019 年度以降入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 30
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 31
2015～2018 年度入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 32
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 33

#### 応用情報工学科

2019 年度以降入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 34
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 35
	高校一種免許状 【情報】	・・・	P 36
2015～2018 年度入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 37
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 38
2012～2018 年度入学者用	高校一種免許状 【情報】	・・・	P 39

#### 経営システム工学科

2019 年度以降入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 40
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 41
2015～2018 年度入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 42
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 43

#### 創生科学科

2019 年度以降入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 44
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 45
	中学校一種免許状 【理科】	・・・	P 46
	高校一種免許状 【理科】	・・・	P 47
2015～2018 年度入学者用	中学校一種免許状 【数学】	・・・	P 48
	高校一種免許状 【数学】	・・・	P 49
2012～2018 年度入学者用	中学校一種免許状 【理科】	・・・	P 50
	高校一種免許状 【理科】	・・・	P 51

## ◆生命科学部

### 生命機能学科

2019 年度以降入学者用	中学校一種免許状	【理科】	…	P 52
	高校一種免許状	【理科】	…	P 53
2014～2018 年度入学者用	中学校一種免許状	【理科】	…	P 54
	高校一種免許状	【理科】	…	P 55

### 環境応用化学科

2019 年度以降入学者用	中学校一種免許状	【理科】	…	P 56
	高校一種免許状	【理科】	…	P 57
2015～2018 年度入学者用	中学校一種免許状	【理科】	…	P 58
	高校一種免許状	【理科】	…	P 59

### 応用植物科学科

2019 年度以降入学者用	中学校一種免許状	【理科】	…	P 60
	高校一種免許状	【理科】	…	P 61
2014～2018 年度入学者用	中学校一種免許状	【理科】	…	P 62
	高校一種免許状	【理科】	…	P 63



# 課程表の見方

所属する学科ごと、免許教科ごとに課程表が異なります。

参考として各科目に対応する法令上の科目区分を表示しています。

## 課程表 理工学部 創生科学科 中学校一種免許状【数学】

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	離散構造	2	1年～		20単位	教科及び教科の指導法に関する科目	代数学	
	離散解析	2	2年～					
○	数学基礎演習Ⅰ	2		この枠の科目群の中から、最低20単位以上履修する、の意味です。				
○	幾何学の基礎	2						
○	空間の幾何	2	2年～					
○	対称性と構造	2	2年～					
○	微分方程式	2	1年～					
○	フーリエ変換	2	2年～					
○	複素関数論	2	2年～					
○	統計技法	2		専門科目については、入学年度により履修できる学年が異なる場合があります。各自、所属学科の履修の手引きにて確認してください。				
○	多変量解析(創生)	2						
	数値計算	2						
○	シミュレーション技法	2						
	メディアインタラクション	2	3年～					
○	■数学科教育法(1)	2	2年～		8単位	59単位以上	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	
○	■数学科教育法(2)	2	2年～					
○	■数学科教育法(3)	2	2年～		31単位	教育に関する基礎的理解	理念歴史思想	
○	■数学科教育法(4)	2	2年～				教職意義等	
○	○教育原理	2	2年～	「必修」欄に○印のある科目は、必ず履修してください。△印のある科目は選択必修ですので、備考欄の指示を満たすよう履修してください。			社会制度経営	
○	■教育入門	2	2年～				心身発達	
○	■教育社会学・経営	2	1年～				特別支援	
○	■教育心理学	2	2年～				課程意義編成	
○	■教育社会学	2	2年～				道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳指導
○	■特別活動論	2	2年～					総合学習
○	■教育方法論	2	2年～					特別活動
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					方法技術
○	■教育相談	2	2年～	備考欄には、科目の名称変更や、カリキュラム変更による科目の廃止、年度による履修条件等を記載しています。科目名称が変更となった科目について、旧名称で履修済の場合、新名称で改めて履修する必要はありません。	生徒指導・進路指導			
○	■教育実践事前指導	—	3年～			相談理論		
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年		教育実践科目に関する科目	教育実習		
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			実践演習		
○	法学(日本国憲法)	2	1年		2単位	66条の	日本国憲法	
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目を2科目を選択必修			体育	
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～				この枠の科目を、4単位履修する、という意味です。	
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション		
○	アカデミックライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					
					2単位		情報機器の操作	

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 情報科学部コンピュータ科学科 高校一種免許状【情報】

2015年度～2017年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分
○	■教職入門	2	1年～		27 単位	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 理念歴史思想 心身発達 社会制度経営 教育課程指導法 課程意義編成 教科指導 特別活動 方法技術 生徒指導 生徒指導・進路指導 教育相談 相談理論 教育実習 実践演習
○	■教育原理	2	1年～			
○	■教育心理学	2	1年～			
○	■教育の制度・経営	2	1年～			
○	■教育課程論	2	2年～			
○	■情報科教育法	4	2年～			
○	■特別活動論	2	2年～			
○	■教育方法論	2	2年～			
○	■生徒・進路指導論	2	2年～			
○	■教育相談	2	2年～			
○	■教育実習事前指導(情報)	—	3年			
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3	4年			
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			
○	情報社会と情報倫理	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位		
	コンピュータ構成と設計	2	2年～			
○	論理回路入門	2	1年～			
	オペレーティングシステム	2	3年～			
	コンパイラ	2	3年～			
○	プログラミング1(C/C++)	4	1年～			
	プログラミング2(C/C++)	4	2年～			
○	データベース	2	2年～			
	並列分散処理	2	3年～			
○	プログラム設計	2	2年～			
○	情報科学入門	2	1年～			
○	コンピュータネットワーク	2	2年～			
	情報・ネットワークセキュリティ入門	2	2年～			
○	コンピュータシステム入門2	2	1年～			
○	情報化社会と職業	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位		
	■道徳教育指導論	2	2年～		教職又は教科に関する科目	
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定め る科 目 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作
○	スポーツ総合1	1	1年～		2単位	
○	スポーツ総合2	1	1年～		2単位	
○	英語表現1	1	1年～		2単位	
○	英語表現2	1	1年～		2単位	
○	コンピュータシステム入門1	2	1年～		2単位	

課程表 情報科学部コンピュータ科学科 高校一種免許状【情報】

2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分
○	■教職入門	2	1年～		27 単位	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 理念歴史思想 心身発達 社会制度経営 教育課程指導演法 課程意義編成 教科指導 特別活動 方法技術 生徒指導 教育相談 生徒指導・進路指導 相談理論 教育実習 実践演習
○	■教育原理	2	1年～			
○	■教育心理学	2	1年～			
○	■教育の制度・経営	2	1年～			
○	■教育課程論	2	2年～			
○	■情報科教育法	4	2年～			
○	■特別活動論	2	2年～			
○	■教育方法論	2	2年～			
○	■生徒・進路指導論	2	2年～			
○	■教育相談	2	2年～			
○	■教育実習事前指導(情報)	—	3年			
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3	4年			
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			
○	情報社会と情報倫理	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位		
	コンピュータ構成と設計	2	2年～			
○	論理回路入門	2	1年～			
	オペレーティングシステム	2	3年～			
	コンパイラ	2	3年～			
○	プログラミング1(C/C++)	4	1年～			
○	データ構造とアルゴリズム	2	2年～			
○	データベース	2	2年～			
	並列分散処理	2	3年～			
○	プログラム設計	2	2年～			
○	情報科学入門	2	1年～			
○	コンピュータネットワーク	2	2年～			
	情報・ネットワークセキュリティ入門	2	2年～			
○	コンピュータシステム入門2	2	1年～			
○	情報化社会と職業	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位		
	■道徳教育指導論	2	2年～			
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定め る科 目
○	スポーツ総合1	1	1年～		2単位	
○	スポーツ総合2	1	1年～		2単位	
○	英語表現1	1	1年～		2単位	
○	英語表現2	1	1年～		2単位	
○	コンピュータシステム入門1	2	1年～		2単位	情報機器の操作

課程表 情報科学部コンピュータ科学科 高校一種免許状【情報】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	情報社会と情報倫理	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位	必修科目を含み20単位以上	情報社会及び情報倫理 コンピュータ・情報処理 (実習を含む。) 情報システム (実習を含む。) 情報通信ネットワーク (実習を含む。) マルチメディア表現・ マルチメディア技術(実習を含む。) 情報と職業	
	コンピュータ構成と設計	2	2年～				
○	論理回路入門	2	1年～				
	オペレーティングシステム	2	3年～				
	コンパイラ	2	3年～				
○	プログラミング1(C/C++)	4	1年～				
○	データ構造とアルゴリズム	2	2年～				
○	データベース	2	2年～				
	並列分散処理	2	3年～				
○	プログラム設計	2	2年～				
○	情報科学入門	2	1年～				
○	コンピュータネットワーク	2	2年～				
	情報・ネットワークセキュリティ入門	2	2年～				
○	コンピュータシステム入門2	2	1年～				
○	情報化社会と職業	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位			4単位
○	■情報科教育法Ⅰ	2	2年～				
○	■情報科教育法Ⅱ	2	2年～				
○	■教育原理	2	1年～				
○	■教職入門	2	1年～		27単位以上	教育に関する基礎的科目理解 理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成	
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～				
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導(情報)	—	3年				
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
	■道徳教育指導論	2	2年～				
							59単位以上
					66条の6に定める科目	大学が独自に設定する科目 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作	
○	法学(日本国憲法)	2	1年～				2単位
○	スポーツ総合1	1	1年～				2単位
○	スポーツ総合2	1	1年～				2単位
○	英語表現1	1	1年～				2単位
○	英語表現2	1	1年～				2単位
○	コンピュータシステム入門1	2	1年～		2単位		

課程表 情報科学部デジタルメディア学科 高校一種免許状【情報】

2015年度～2017年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分
○	■教職入門	2	1年～		27 単位	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 教育課程指導法 生徒指導 教育相談 教育実習
○	■教育原理	2	1年～			
○	■教育心理学	2	1年～			
○	■教育の制度・経営	2	1年～			
○	■教育課程論	2	2年～			
○	■情報科教育法	4	2年～			
○	■特別活動論	2	2年～			
○	■教育方法論	2	2年～			
○	■生徒・進路指導論	2	2年～			
○	■教育相談	2	2年～			
○	■教育実習事前指導(情報)	—	3年			
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3	4年			
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			
○	情報社会と情報倫理	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位		
○	デジタル信号処理	2	3年～			
△	プログラミング3(Java)	4	2年～	『「プログラミング3(Java)14単位』、もしくは、『「プログラミング(MATLAB)14単位』を選択必修とする。』		
	プログラミング4(Java)	4	3年～			
△	プログラミング(MATLAB)	4	2年～			
	プログラミング演習3(MATLAB)	2	3年～			
○	情報科学入門	2	1年～			
○	ヒューマンコンピュータインタラクション	2	2年～			
○	コンピュータネットワーク	2	2年～			
△	画像処理	2	3年～			
△	コンピュータグラフィックス	2	3年～	『「画像処理12単位』、もしくは、『「コンピュータグラフィックス12単位』、もしくは、『「音声情報処理12単位』を選択必修とする。』		
△	音声情報処理	2	3年～			
○	コンピュータシステム入門2	2	1年～			
○	情報化社会と職業	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位		
	■道徳教育指導論	2	2年～			
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定める 科目
○	スポーツ総合1	1	1年～		2単位	
○	スポーツ総合2	1	1年～		2単位	
○	英語表現1	1	1年～		2単位	
○	英語表現2	1	1年～		2単位	
○	コンピュータシステム入門1	2	1年～		2単位	

課程表 情報科学部デジタルメディア学科 高校一種免許状【情報】

2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	■教職入門	2	1年～		27 単位	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 教育課程指導法 生徒指導 教育相談 教育実習	
○	■教育原理	2	1年～				理念歴史思想
○	■教育心理学	2	1年～				心身発達
○	■教育の制度・経営	2	1年～				社会制度経営
○	■教育課程論	2	2年～				課程意義編成
○	■情報科教育法	4	2年～				教科指導
○	■特別活動論	2	2年～				特別活動
○	■教育方法論	2	2年～				方法技術
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				生徒指導・進路指導
○	■教育相談	2	2年～				相談理論
○	■教育実習事前指導(情報)	—	3年				
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				実践演習
○	情報社会と情報倫理	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位	59 単位以上 必修科目を含み20 単位以上	教科に関する科目 情報社会及び情報倫理 コンピュータ及び情報処理 (実習を含む) 情報システム (実習を含む) 情報通信ネットワーク(実習を含む) マルチメディア表現及び技術 (実習を含む) 情報と職業	
○	デジタル信号処理	2	3年～				
△	プログラミング3(Java)	4	2年～	『「プログラミング3(Java)14単位』、もしくは、 『「プログラミング(MATLAB)14単位』を選択必修 とする。			
△	プログラミング(MATLAB)	4	2年～				
	プログラミング演習3(MATLAB)	2	3年～				
○	データ構造とアルゴリズム	2	2年～				
○	情報科学入門	2	1年～				
○	ヒューマンコンピュータインタラクション	2	2年～				
○	コンピュータネットワーク	2	2年～				
△	画像処理	2	3年～				
△	コンピュータグラフィックス	2	3年～	『「画像処理12単位』、もしくは、『「コンピュータグ ラフィックス12単位』、もしくは、『「音声情報処 理12単位』を選択必修とする。			
△	音声情報処理	2	3年～				
○	コンピュータシステム入門2	2	1年～				
○	情報化社会と職業	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位			
	■道徳教育指導論	2	2年～		教職又は教科に関する科目		
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定め る科 目 日本国憲法	
○	スポーツ総合1	1	1年～		2単位	体育	
○	スポーツ総合2	1	1年～		2単位	外国語コミュニケーション	
○	英語表現1	1	1年～		2単位		
○	英語表現2	1	1年～		2単位		
○	コンピュータシステム入門1	2	1年～		2単位	情報機器の操作	

課程表 情報科学部デジタルメディア学科 高校一種免許状【情報】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分
○	情報社会と情報倫理	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位	20 単位以上	28 単位以上
○	デジタル信号処理	2	3年～			
△	プログラミング3(Java)	4	2年～	『プログラミング3(Java)14単位』、もしくは、『プログラミング(MATLAB)14単位』を選択必修とする。		
△	プログラミング(MATLAB)	4	2年～			
	プログラミング演習3(MATLAB)	2	3年～			
○	データ構造とアルゴリズム	2	2年～			
○	情報科学入門	2	1年～			
○	ヒューマンコンピュータインタラクション	2	2年～			
○	コンピュータネットワーク	2	2年～			
△	画像処理	2	3年～			
△	コンピュータグラフィックス	2	3年～	『画像処理12単位』、もしくは、『コンピュータグラフィックス12単位』、もしくは、『音声情報処理12単位』を選択必修とする。		
△	音声情報処理	2	3年～			
○	コンピュータシステム入門2	2	1年～			
○	情報化社会と職業	2	2年～	2015年度以降入学生は卒業所要単位		
○	■情報科教育法Ⅰ	2	2年～			
○	■情報科教育法Ⅱ	2	2年～			
○	■教育原理	2	1年～			
○	■教職入門	2	1年～			
○	■教育の制度・経営	2	1年～			
○	■教育心理学	2	1年～			
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～			
○	■教育課程論	2	2年～			
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～			
○	■特別活動論	2	2年～			
○	■教育方法論	2	2年～			
○	■生徒・進路指導論	2	2年～			
○	■教育相談	2	2年～			
○	■教育実習事前指導(情報)	—	3年			
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3	4年		27 単位以上	
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			
	■道徳教育指導論	2	2年～			
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2 単位	66 条の 6に 定める 科目
○	スポーツ総合1	1	1年～		2 単位	
○	スポーツ総合2	1	1年～		2 単位	
○	英語表現1	1	1年～		2 単位	
○	英語表現2	1	1年～		2 単位	
○	コンピュータシステム入門1	2	1年～		2 単位	
法令上の区分						
教科及び教科の指導法に関する科目						
情報社会・情報倫理						
コンピュータ・情報処理 (実習を含む。)						
情報システム (実習を含む。)						
情報通信ネットワーク(実習を含む)						
マルチメディア表現・マルチメディア技術 (実習を含む)						
情報と職業						
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)						
解教に育の基礎的科目						
理念歴史思想						
教職意義等						
社会制度経営						
心身発達						
特別支援						
課程意義編成						
る教法習道 科育及の徳 目相ひ時、 談生間総 等徒等合 に指等的 関導指な ず、導学						
総合学習						
特別活動						
方法技術						
生徒指導・進路指導						
相談理論						
関教する実践科目に						
教育実習						
実践演習						
大学が独自に設定する科目						
日本国憲法						
体育						
外国語コミュニケーション						
情報機器の操作						

課程表 理工学部 機械工学科 中学校一種免許状【数学】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	離散数学(電気)	2	1年～	電気電子工学科主催科目	20単位以上 28単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目 教科に関する専門的事項 代数学 幾何学 解析学 確率論・統計学 コンピュータ		
○	応用線形代数	2	2年～	電気電子工学科主催科目				
○	■幾何学A	2	2年～					
○	■幾何学B	2	2年～					
○	■幾何学C	2	2年～					
	機械製図	2	2年～					
	図形科学	2	1年～					
○	応用数学(機械)	2	2年～					
○	応用解析(機械)	2	2年～					
○	ベクトル解析	2	2年～					
	計算力学	2	3年～					
○	確率統計(機械)	2	1年～					
○	プログラミング言語Fortran(機械)	2	1年～					
○	CAD入門	2	1年～					
	プログラミング言語C(機械)	2	1年～					
○	■数学科教育法(1)	2	2年～				8単位 59単位以上	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)
○	■数学科教育法(2)	2	2年～					
○	■数学科教育法(3)	2	2年～					
○	■数学科教育法(4)	2	2年～					
○	■教育原理	2	1年～		31単位	解教に 育に 関す る基 礎科 的目 理  道徳指導 総合学習 特別活動 方法技術 生徒指導・進路指導 相談理論  教育実習 実践演習		
○	■教職入門	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■道徳教育指導論	2	2年～					
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年					
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	法学(日本国憲法)	2	1年～				2単位	66条の6に定める科目 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修			2単位	
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位			
○	アカデミックライティング	2	2年～		4単位			
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位			

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 理工学部 機械工学科 高校一種免許状【数学】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分			
○	離散数学(電気)	2	1年～	電気電子工学科主催科目	20 単位以上	代数学			
○	応用線形代数	2	2年～	電気電子工学科主催科目					
○	■幾何学A	2	2年～				28 単位以上	幾何学	
○	■幾何学B	2	2年～						
○	■幾何学C	2	2年～						
	機械製図	2	2年～						
	図形科学	2	1年～						
○	応用数学(機械)	2	2年～				59 単位以上	解析学	
○	応用解析(機械)	2	2年～						
○	ベクトル解析	2	2年～						
	計算力学	2	3年～						
○	確率統計(機械)	2	1年～						確率論・統計学
○	プログラミング言語Fortran(機械)	2	1年～						コンピュータ
○	CAD入門	2	1年～						
	プログラミング言語C(機械)	2	1年～						
○	■数学科教育法(1)	2	2年～		8 単位	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			
○	■数学科教育法(2)	2	2年～						
○	■数学科教育法(3)	2	2年～						
○	■数学科教育法(4)	2	2年～						
○	■教育原理	2	1年～		27 単位以上	解教に育関する基礎的科目			
○	■教職入門	2	1年～						
○	■教育の制度・経営	2	1年～						
○	■教育心理学	2	1年～						
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～						
○	■教育課程論	2	2年～						
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～						
○	■特別活動論	2	2年～			等指学道に導習徳に導導、法の時総合する育び間合的科相生等目談徒のな			
○	■教育方法論	2	2年～				総合学習		
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				特別活動		
○	■教育相談	2	2年～			関教する実践科目に	方法技術		
○	■教育実習事前指導	—	3年				生徒指導・進路指導		
○	■教育実習(高)(事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年				相談理論		
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				教育実習		
	■道徳教育指導論	2	2年～			実践演習			
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	大学が独自に設定する科目			
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位	66 条の 6に 定め る科 目			
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～						
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～						
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～						
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション			
○	アカデミックライティング	2	2年～						
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～	2単位			情報機器の操作		

課程表 理工学部 機械工学科 中学校一種免許状【数学】

2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	■教職入門	2	1年～		35 単位	教職に関する科目	
○	■教育原理	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■数学科教育法(1)	2	2年～				
○	■数学科教育法(2)	2	2年～				
○	■数学科教育法(3)	2	2年～				
○	■数学科教育法(4)	2	2年～				
○	■道徳教育指導論	2	2年～				
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				59 単位以上
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
○	離散数学(電気)	2	1年～	電気電子工学科主催科目			
○	応用線形代数	2	3年～	電気電子工学科主催科目			
	数論	2	2年～	応用情報工学科主催科目	20 単位以上	教科に関する科目	
○	■幾何学A	2	2年～				
○	■幾何学B	2	2年～				
○	■幾何学C	2	2年～				
	機械製図	2	2年～				
	図形科学	2	1年～				
○	応用数学	2	2年～				
○	応用解析	2	2年～				
○	ベクトル解析	2	2年～				
	計算力学	2	3年～				
	工業数学基礎演習	2	1年～	※1			
○	確率統計	2	1年～				
○	プログラミング言語Fortran(機械)	2	1年～				
○	CAD入門	2	1年～				
	プログラミング言語C	2	1年～				
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定める 科目	
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位		日本国憲法
△	体育実技Ⅱ	1	1年～				体育
△	体育実技Ⅲ	1	1年～				
△	体育実技Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位		外国語コミュニケーション
○	アカデミックライティング	2	2年～		2単位		情報機器の操作
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～				

※1 2018年度以降は、[数学]の教科に関する科目としては廃止科目の扱いとする

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 理工学部 機械工学科 高校一種免許状【数学】

2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	■教職入門	2	1年～		27 単位 以上	教職に関する科目	
○	■教育原理	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■数学科教育法(1)	2	2年～				
○	■数学科教育法(2)	2	2年～				
	■数学科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい			
	■数学科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい			
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年				59 単位 以上
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
○	離散数学(電気)	2	1年～	電気電子工学科主催科目	20 単位 以上	教科に関する科目	
○	応用線形代数	2	3年～	電気電子工学科主催科目			
	数論	2	2年～	応用情報工学科主催科目			
○	■幾何学A	2	2年～				
○	■幾何学B	2	2年～				
○	■幾何学C	2	2年～				
	機械製図	2	2年～				
	図形科学	2	1年～				
○	応用数学	2	2年～				
○	応用解析	2	2年～				
○	ベクトル解析	2	2年～				
	計算力学	2	3年～				
	工業数学基礎演習	2	1年～	※1			
○	確率統計	2	1年～				
○	プログラミング言語Fortran(機械)	2	1年～				
○	CAD入門	2	1年～				
	プログラミング言語C	2	1年～				
	■道徳教育指導論	2	2年～		66 条の 6に 定める 科目		
○	法学(日本国憲法)	2	1年～			2単位	日本国憲法
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修		2単位	体育
△	体育実技Ⅱ	1	1年～				
△	体育実技Ⅲ	1	1年～				
△	体育実技Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～			4単位	外国語コミュニケーション
○	アカデミック・ライティング	2	2年～				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～			2単位	情報機器の操作

※1 2018年度以降は、[数学]の教科に関する科目としては廃止科目の扱いとする

課程表 理工学部 電気電子工学科 中学校一種免許状【数学】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	離散数学(電気)	2	1年~		20 単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目	
○	応用線形代数	2	2年~				
	組み合わせ論理回路	2	2年~				
○	■幾何学A	2	2年~				
○	■幾何学B	2	2年~				
○	■幾何学C	2	2年~				
○	応用数学(電気)	2	2年~				
○	応用解析(電気)	2	2年~				
○	複素関数論(電気)	2	2年~				
○	自然科学の方法(電気)	2	1年~				
○	確率統計(電気)	2	2年~				
○	プログラミング言語C(電気)	2	1年~				
○	プログラミング言語C演習	1	1年~				
	デジタル回路デザイン	2	3年~				
○	■数学科教育法(1)	2	2年~		8 単位	59 単位以上	
○	■数学科教育法(2)	2	2年~				
○	■数学科教育法(3)	2	2年~				
○	■数学科教育法(4)	2	2年~				
○	■教育原理	2	1年~		31 単位	59 単位以上	
○	■教職入門	2	1年~				
○	■教育の制度・経営	2	1年~				
○	■教育心理学	2	1年~				
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年~				
○	■教育課程論	2	2年~				
○	■道徳教育指導論	2	2年~				
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年~				
○	■特別活動論	2	2年~				
○	■教育方法論	2	2年~				
○	■生徒・進路指導論	2	2年~				
○	■教育相談	2	2年~				
○	■教育実習事前指導	—	3年				
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
○	法学(日本国憲法)	2	1年~		2単位	66 条の 6に 定める 科目	
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年~	4科目中2科目を選択必修	2単位		日本国憲法
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年~				体育
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年~				
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年~				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年~		4単位		外国語コミュニケーション
○	アカデミックライティング	2	2年~				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年~		2単位		情報機器の操作

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分
○	離散数学(電気)	2	1年~		20単位以上	代数学
○	応用線形代数	2	2年~			
	組み合わせ論理回路	2	2年~			
○	■幾何学A	2	2年~			
○	■幾何学B	2	2年~			
○	■幾何学C	2	2年~			
○	応用数学(電気)	2	2年~			
○	応用解析(電気)	2	2年~			
○	複素関数論(電気)	2	2年~			
○	自然科学の方法(電気)	2	1年~			
○	確率統計(電気)	2	2年~			
○	プログラミング言語C(電気)	2	1年~			
○	プログラミング言語C演習	1	1年~			
	デジタル回路デザイン	2	3年~			
○	■数学科教育法(1)	2	2年~		8単位	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)
○	■数学科教育法(2)	2	2年~			
○	■数学科教育法(3)	2	2年~			
○	■数学科教育法(4)	2	2年~			
○	■教育原理	2	1年~		27単位以上	理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成
○	■教職入門	2	1年~			
○	■教育の制度・経営	2	1年~			
○	■教育心理学	2	1年~			
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年~			
○	■教育課程論	2	2年~			
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年~			
○	■特別活動論	2	2年~			
○	■教育方法論	2	2年~			
○	■生徒・進路指導論	2	2年~			
○	■教育相談	2	2年~			
○	■教育実習事前指導	—	3年			
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年			
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			
	■道徳教育指導論	2	2年~			
○	法学(日本国憲法)	2	1年~		2単位	日本国憲法
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年~	4科目中2科目を選択必修	2単位	体育
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年~			
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年~			
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年~			
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年~		4単位	外国語コミュニケーション
○	アカデミックライティング	2	2年~			
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年~		2単位	情報機器の操作

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	■教職入門	2	1年～		35単位	教職に関する科目		
○	■教育原理	2	1年～				教職意義等	
○	■教育心理学	2	1年～				教育基礎理論	理念歴史思想
○	■教育の制度・経営	2	1年～					心身発達
○	■教育課程論	2	2年～				教育課程指導演	社会制度経営
○	■数学科教育法(1)	2	2年～					課程意義編成
○	■数学科教育法(2)	2	2年～					教科指導
○	■数学科教育法(3)	2	2年～					
○	■数学科教育法(4)	2	2年～					
○	■道徳教育指導論	2	2年～					道徳指導
○	■特別活動論	2	2年～					特別活動
○	■教育方法論	2	2年～					方法技術
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				生徒指導 教育相談	生徒指導・進路指導
○	■教育相談	2	2年～					相談理論
○	■教育実習事前指導	—	3年					教育実習
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年					
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					実践演習
○	離散数学(電気)	2	1年～				59単位以上	教科に関する科目
○	応用線形代数	2	3年～					
	組み合わせ論理回路	2	2年～					
	デジタル制御	2	3年～					
○	■幾何学A	2	2年～		幾何学			
○	■幾何学B	2	2年～					
○	■幾何学C	2	2年～					
○	応用数学	2	2年～		解析学			
○	応用解析	2	2年～					
○	複素関数論(電気)	2	2年～					
○	自然科学の方法(電気)	2	1年～					
	数値解析(電気)	2	2年～					
○	確率統計	2	2年～		確率論・統計学			
○	プログラミング言語C	2	1年～		コンピュータ			
	プログラミング言語C演習	2	1年～					
	数値シミュレーション	2	3年～	2021年度以降「応用数値解析」に読み替え				
	デジタル回路デザイン	2	3年～					
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66条の6に定める科目		
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位	日本国憲法		
△	体育実技Ⅱ	1	1年～			体育		
△	体育実技Ⅲ	1	1年～					
△	体育実技Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション		
○	アカデミックライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	情報機器の操作		

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	■教職入門	2	1年～		27 単位以上	教職に関する科目	
○	■教育原理	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■数学科教育法(1)	2	2年～				
○	■数学科教育法(2)	2	2年～				
	■数学科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい			
	■数学科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい			
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
○	離散数学(電気)	2	1年～				59 単位以上
○	応用線形代数	2	3年～				
	組み合わせ論理回路	2	2年～				
	デジタル制御	2	3年～				
○	■幾何学A	2	2年～				
○	■幾何学B	2	2年～				
○	■幾何学C	2	2年～				
○	応用数学	2	2年～				
○	応用解析	2	2年～				
○	複素関数論(電気)	2	2年～				
○	自然科学の方法(電気)	2	1年～				
	数値解析(電気)	2	2年～				
○	確率統計	2	2年～				
○	プログラミング言語C	2	1年～				
	プログラミング言語C演習	2	1年～				
	数値シミュレーション	2	3年～	2021年度以降「応用数値解析」に読み替え			
	デジタル回路デザイン	2	3年～				
	■道徳教育指導論	2	2年～		教職又は教科に関する科目		
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定め る科 目	
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位		日本国憲法 体育
△	体育実技Ⅱ	1	1年～				
△	体育実技Ⅲ	1	1年～				
△	体育実技Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位		外国語コミュニケーション
○	アカデミック・ライティング	2	2年～		2単位	情報機器の操作	
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～				

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分
○	離散数学(情報)	2	1年～		20単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目
○	数論	2	2年～			
○	集合と命題論理	2	1年～			
	組み合わせアルゴリズム	2	2年～			
○	■幾何学A	2	2年～			
○	■幾何学B	2	2年～			
○	■幾何学C	2	2年～			
○	応用数学(情報)	2	2年～			
○	応用解析(情報)	2	2年～			
○	自然科学の方法(情報)	2	1年～			
○	確率統計(情報)	2	1年～			
	情報理論	2	2年～			
○	プログラミング言語C(情報)	2	1年～			
	プログラミング言語C演習(情報)	2	1年～			
	プログラミング言語C++	2	1年～			
	プログラミング言語JAVA	2	2年～			
○	■数学科教育法(1)	2	2年～		8単位	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)
○	■数学科教育法(2)	2	2年～			
○	■数学科教育法(3)	2	2年～			
○	■数学科教育法(4)	2	2年～			
○	■教育原理	2	1年～		31単位	解教に育に関する基礎的科目
○	■教職入門	2	1年～			
○	■教育の制度・経営	2	1年～			
○	■教育心理学	2	1年～			
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～			
○	■教育課程論	2	2年～			
○	■道徳教育指導論	2	2年～			教法習道、教育及の、相及び時、談生間、等徒等、的指導の指導、相関する、導学
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～			
○	■特別活動論	2	2年～			
○	■教育方法論	2	2年～			
○	■生徒・進路指導論	2	2年～			
○	■教育相談	2	2年～			
○	■教育実習事前指導	—	3年			関教育する実践科目に
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年			
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66条の6に定める科目
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位	
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～			
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～			
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～			
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	
○	アカデミックライティング	2	2年～			
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得る必要があります。

課程表 理工学部 応用情報工学科 高校一種免許状【数学】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	離散数学(情報)	2	1年～		20 単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目	
○	数論	2	2年～				
○	集合と命題論理	2	1年～				
	組み合わせアルゴリズム	2	2年～				
○	■幾何学A	2	2年～				
○	■幾何学B	2	2年～				
○	■幾何学C	2	2年～				
○	応用数学(情報)	2	2年～				
○	応用解析(情報)	2	2年～				
○	自然科学の方法(情報)	2	1年～				
○	確率統計(情報)	2	1年～				
	情報理論	2	2年～				
○	プログラミング言語C(情報)	2	1年～				
	プログラミング言語C演習(情報)	2	1年～				
	プログラミング言語C++	2	1年～				
	プログラミング言語JAVA	2	2年～				
○	■数学科教育法(1)	2	2年～		8 単位	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	
○	■数学科教育法(2)	2	2年～				
○	■数学科教育法(3)	2	2年～				
○	■数学科教育法(4)	2	2年～				
○	■教育原理	2	1年～		27 単位以上	解教に育関の基礎的科目	
○	■教職入門	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～				
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
	■道徳教育指導論	2	2年～				
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定め る科 目	
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位		日本国憲法 体育
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～				
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～				
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位		外国語コミュニケーション
○	アカデミックライティング	2	2年～				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位		

課程表 理工学部 応用情報工学科 高校一種免許状【情報】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件		法令上の区分										
					20単位以上	24単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項									
○	■情報社会と情報倫理	2	2年～	※1	20単位以上	24単位以上			教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	情報社会・情報論理						
○	○ 計算機アーキテクチャ	2	2年～				コンピュータ・情報処理(実習を含む)										
	○ 計算機アーキテクチャ演習	2	2年～														
○	○ プログラミング言語理論・設計	2	3年～														
○	○ オペレーティングシステム	2	2年～														
○	○ コンパイラ	2	3年～				情報システム(実習を含む)										
	○ コンパイラ演習	2	3年～														
○	○ 情報ネットワーク概論	2	1年～														
○	○ インターネットプロトコル	2	1年～														
○	○ セキュリティ概論	2	2年～														
	○ 情報ネットワーク設計論	2	3年～				情報通信ネットワーク(実習を含む)										
	○ ネットワークアプリケーション設計論	2	3年～														
○	○ Web技術論	2	2年～														
○	○ Web/XML演習	2	2年～														
○	○ 画像工学	2	3年～														
	○ ビッグデータ情報分析	2	3年～														
○	○ ■情報化社会と職業	2	2年～		4単位	59単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	マルチメディア表現・マルチメディア技術(実習を含む)								
○	○ ■情報科教育法Ⅰ	2	2年～	※1					情報と職業								
○	○ ■情報科教育法Ⅱ	2	2年～	※1					各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)								
○	○ ■教育原理	2	1年～		27単位以上		教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	理念歴史思想								
○	○ ■教職入門	2	1年～						教職意義等								
○	○ ■教育の制度・経営	2	1年～						社会制度経営								
○	○ ■教育心理学	2	1年～						心身発達								
○	○ ■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～						特別支援								
○	○ ■教育課程論	2	2年～						課程意義編成								
○	○ ■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～														
○	○ ■特別活動論	2	2年～						総合学習								
○	○ ■教育方法論	2	2年～						特別活動								
○	○ ■生徒・進路指導論	2	2年～						方法技術								
○	○ ■教育相談	2	2年～						生徒指導・進路指導								
○	○ ■教育実習事前指導	—	3年	※1					相談理論								
○	○ ■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年						教育実習								
○	○ ■教職実践演習(中・高)	2	4年		実践演習												
	○ ■道徳教育指導論	2	2年～			大学が独自に設定する科目											
○	○ 法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66条の6に定める科目			日本国憲法								
△	△ スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修					2単位				体育				
△	△ スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～														
△	△ スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～														
△	△ スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～														
○	○ コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位				外国語コミュニケーション								
○	○ アカデミックライティング	2	2年～														
○	○ 情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位				情報機器の操作								

※1 情報科学部主催科目

課程表 理工学部 応用情報工学科 中学校一種免許状【数学】2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	■教職入門	2	1年～		35 単位	教職に関する科目	
○	■教育原理	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■数学科教育法(1)	2	2年～				
○	■数学科教育法(2)	2	2年～				
○	■数学科教育法(3)	2	2年～				
○	■数学科教育法(4)	2	2年～				
○	■道徳教育指導論	2	2年～				
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				59 単位以上
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
	教育実習						
	実践演習						
○	離散数学(情報)	2	1年～		20 単位以上	教科に関する科目	
○	数論	2	2年～				
○	集合と命題論理	2	1年～				
	組み合わせアルゴリズム	2	2年～				
○	■幾何学A	2	2年～				
○	■幾何学B	2	2年～				
○	■幾何学C	2	2年～				
○	応用数学	2	2年～				
○	応用解析	2	2年～				
○	自然科学の方法(情報)	2	1年～				
○	確率統計	2	1年～				
	情報理論	2	2年～				
○	プログラミング言語C(情報)	2	1年～				
	プログラミング言語C演習(情報)	2	1年～				
	プログラミング言語C++	2	1年～				
	プログラミング言語JAVA	2	2年～				
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定める 科目	
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位		日本国憲法 体育
△	体育実技Ⅱ	1	1年～				
△	体育実技Ⅲ	1	1年～				
△	体育実技Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位		外国語コミュニケーション
○	アカデミック・ライティング	2	2年～				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	情報機器の操作	

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得る必要があります。

課程表 理工学部 応用情報工学科 高校一種免許状【数学】

2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	■教職入門	2	1年～		27 単位 以上	教職に関する科目		
○	■教育原理	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■数学科教育法(1)	2	2年～					
○	■数学科教育法(2)	2	2年～					
	■数学科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい				
	■数学科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい				
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修			59 単位 以上	教職又は教科に関する科目
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	離散数学(情報)	2	1年～					
○	数論	2	2年～					
○	集合と命題論理	2	1年～					
	組み合わせアルゴリズム	2	2年～					
○	■幾何学A	2	2年～					
○	■幾何学B	2	2年～					
○	■幾何学C	2	2年～					
○	応用数学	2	2年～					
○	応用解析	2	2年～		20 単位 以上	教科に関する科目		
○	自然科学の方法(情報)	2	1年～					
○	確率統計	2	1年～					
	情報理論	2	2年～					
○	プログラミング言語C(情報)	2	1年～					
	プログラミング言語C演習(情報)	2	1年～					
	プログラミング言語C++	2	1年～					
	プログラミング言語JAVA	2	2年～					
	■道徳教育指導論	2	2年～					
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定める 科目		
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位		日本国憲法	
△	体育実技Ⅱ	1	1年～				体育	
△	体育実技Ⅲ	1	1年～					
△	体育実技Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション		
○	アカデミックライティング	2	2年～		2単位	情報機器の操作		
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分
○	■教職入門	2	1年～		27 単位以上	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 理念歴史思想 心身発達 社会制度経営 教育課程指導法 課程意義編成 教科指導 特別活動 方法技術 生徒指導 教育相談 生徒指導・進路指導 相談理論 教育実習 実践演習
○	■教育原理	2	1年～			
○	■教育心理学	2	1年～			
○	■教育の制度・経営	2	1年～			
○	■教育課程論	2	2年～			
○	■情報科教育法	4	2年～	※2		
○	■特別活動論	2	2年～			
○	■教育方法論	2	2年～			
○	■生徒・進路指導論	2	2年～			
○	■教育相談	2	2年～			
○	■教育実習事前指導	—	3年	※2		
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修		
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			
○	■情報社会と情報倫理	2	2年～	※2		
○	計算機アーキテクチャ	2	2年～			
	計算機アーキテクチャ演習	2	2年～			
	ハードウェアアルゴリズム	2	3年～	2014年度以降入学生より科目変更。旧科目「計算機ハードウェア」		
○	プログラミング言語理論・設計	2	3年～			
○	オペレーティングシステム	2	2年～			
○	コンパイラ	2	3年～			
	コンパイラ演習	2	3年～			
○	情報ネットワーク概論	2	1年～			
○	インターネットプロトコル	2	1年～			
○	セキュリティ概論	2	2年～			
	情報ネットワーク設計論	2	3年～			
	ネットワークアプリケーション設計論	2	3年～			
○	Web技術論	2	2年～			
○	Web/XML演習	2	2年～			
○	画像工学	2	3年～			
	ビッグデータ情報分析	2	3年～	2015年度以降入学生より科目変更。旧科目「知的情報処理」		
○	■情報化社会と職業	2	2年～			
	■道徳教育指導論	2	2年～			
○	法と国家 (日本国憲法を含む)	2	1年～	2013年度以降、廃止。「法と国家(日本国憲法を含む)」2単位と「法と国際社会(日本国憲法を含む)」2単位合わせて4単位を未修得の者は、2013年度新設の「法学(日本国憲法)」2単位を履修のこと。	4単位 ※1	66 条の 6に 定める 科目 日本国憲法
○	法と国際社会 (日本国憲法を含む)	2	1年～			
○	法学(日本国憲法)	2	1年～	2013年度新設		
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位	体育
△	体育実技Ⅱ	1	1年～			
△	体育実技Ⅲ	1	1年～			
△	体育実技Ⅳ	1	1年～			
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション
○	アカデミック・ライティング	2	2年～			
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	情報機器の操作

※1 法学(日本国憲法)を履修の場合は、2単位で可。

※2 情報科学部主催科目

課程表 理工学部 経営システム工学科 中学校一種免許状【数学】 2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	基礎数学	2	1年～		20単位以上 28単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目 教科に関する専門的事項 代数学 幾何学 解析学 確率論・統計学 コンピュータ		
○	離散数学	2	2年～					
○	■幾何学A	2	2年～					
○	■幾何学B	2	2年～					
	■幾何学C	2	2年～					
○	応用幾何学	2	2年～					
○	応用数学(経営)	2	2年～					
○	応用解析(経営)	2	3年～					
	数理解析	2	3年～					
	複雑系解析	2	3年～					
○	確率統計(経営)	2	1年～					
○	応用確率論	2	2年～					
	多変量解析(経営)	2	3年～					
○	プログラミング言語C(経営)	2	1年～					
○	計算機実習A	2	1年～					
○	計算機実習B	2	1年～					
○	■数学科教育法(1)	2	2年～				8単位	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)
○	■数学科教育法(2)	2	2年～					
○	■数学科教育法(3)	2	2年～					
○	■数学科教育法(4)	2	2年～					
○	■教育原理	2	1年～		31単位	教育に関する基礎的科目 理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成		
○	■教職入門	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■道徳教育指導論	2	2年～			教育及び道徳、生徒等に関する指導、指導 道徳指導 総合学習 特別活動 方法技術 生徒指導・進路指導 相談理論		
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年			教育実践科目 教育実習 実践演習		
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年					
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			2単位 2単位 4単位 2単位	66条の6に定める科目 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作	
○	法学(日本国憲法)	2	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修				
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～					
○	アカデミックライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得る必要があります。

課程表 理工学部 経営システム工学科 高校一種免許状【数学】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分			
○	基礎数学	2	1年～		20 単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目 代数学 幾何学 解析学 確率論・統計学 コンピュータ			
○	離散数学	2	2年～						
○	■幾何学A	2	2年～						
○	■幾何学B	2	2年～						
	■幾何学C	2	2年～						
○	応用幾何学	2	2年～						
○	応用数学(経営)	2	2年～						
○	応用解析(経営)	2	3年～						
	数理解析	2	3年～						
	複雑系解析	2	3年～						
○	確率統計(経営)	2	1年～						
○	応用確率論	2	2年～						
	多変量解析(経営)	2	3年～						
○	プログラミング言語C(経営)	2	1年～						
○	計算機実習A	2	1年～						
○	計算機実習B	2	1年～						
○	■数学科教育法(1)	2	2年～				8 単位	59 単位以上	
○	■数学科教育法(2)	2	2年～						
○	■数学科教育法(3)	2	2年～						
○	■数学科教育法(4)	2	2年～						
○	■教育原理	2	1年～		27 単位以上	解教に育関の基礎的科目 理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成 総合学習 特別活動 方法技術 生徒指導・進路指導 相談理論 教育実習 実践演習 大学が独自に設定する科目			
○	■教職入門	2	1年～						
○	■教育の制度・経営	2	1年～						
○	■教育心理学	2	1年～						
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～						
○	■教育課程論	2	2年～						
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～						
○	■特別活動論	2	2年～						
○	■教育方法論	2	2年～						
○	■生徒・進路指導論	2	2年～						
○	■教育相談	2	2年～						
○	■教育実習事前指導	—	3年						
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年						
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年						
	■道徳教育指導論	2	2年～						
○	法学(日本国憲法)	2	1年～				2単位	66 条の 6に 定め る科 目	
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修			2単位		日本国憲法 体育
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～						
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～						
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～						
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション			
○	アカデミックライティング	2	2年～		4単位				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	情報機器の操作			

課程表 理工学部 経営システム工学科 中学校一種免許状【数学】

2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	■教職入門	2	1年～		35単位	教職に関する科目		
○	■教育原理	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■数学科教育法(1)	2	2年～					
○	■数学科教育法(2)	2	2年～					
○	■数学科教育法(3)	2	2年～					
○	■数学科教育法(4)	2	2年～					
○	■道徳教育指導論	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年					
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	基礎数学	2	1年～				59単位以上	教科に関する科目
○	応用代数学	2	2年～					
○	離散数学	2	2年～					
	符号暗号理論	2	3年～	2021年度以降「数理工学」で読み替え				
○	■幾何学A	2	2年～					
○	■幾何学B	2	2年～					
	■幾何学C	2	2年～					
○	応用幾何学	2	2年～					
○	応用数学	2	2年～					
○	応用解析	2	2年～					
○	複素関数論(経営)	2	2年～					
	数理解析	2	3年～					
	複雑系解析	2	3年～					
○	確率統計	2	1年～					
○	数理統計学	2	2年～					
	応用確率論	2	2年～					
	多変量解析	2	3年～					
	プログラミング言語C	2	1年～					
○	計算機実習基礎	2	1年～	2019年度以降「計算機実習A」で読み替え				
○	計算機実習応用	2	1年～	2019年度以降「計算機実習B」で読み替え				
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66条の6に定める科目		
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位		日本国憲法 体育	
△	体育実技Ⅱ	1	1年～					
△	体育実技Ⅲ	1	1年～					
△	体育実技Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位		外国語コミュニケーション	
○	アカデミック・ライティング	2	2年～		2単位		情報機器の操作	
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位			

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 理工学部 経営システム工学科 高校一種免許状【数学】

2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	■教職入門	2	1年～		27 単位 以上	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 理念歴史思想 心身発達 社会制度経営 教育課程指導法 課程意義編成 教科指導 特別活動 方法技術 生徒指導 生徒指導・進路指導 教育相談 相談理論 教育実習 実践演習	
○	■教育原理	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■数学科教育法(1)	2	2年～				
○	■数学科教育法(2)	2	2年～				
	■数学科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい			
	■数学科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい			
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修			
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
○	基礎数学	2	1年～				59 単位 以上
○	応用代数学	2	2年～				
○	離散数学	2	2年～				
	符号暗号理論	2	3年～	2021年度以降「数理工学」で読み替え			
○	■幾何学A	2	2年～				
○	■幾何学B	2	2年～				
	■幾何学C	2	2年～				
○	応用幾何学	2	2年～				
○	応用数学	2	2年～				
○	応用解析	2	2年～				
○	複素関数論(経営)	2	2年～				
	数理解析	2	3年～				
	複雑系解析	2	3年～				
○	確率統計	2	1年～				
○	数理統計学	2	2年～				
	応用確率論	2	2年～				
	多変量解析	2	3年～				
	プログラミング言語C	2	1年～				
○	計算機実習基礎	2	1年～	2019年度以降「計算機実習A」で読み替え			
○	計算機実習応用	2	1年～	2019年度以降「計算機実習B」で読み替え			
	■道徳教育指導論	2	2年～		20 単位 以上	教職又は教科に関する科目 法学(日本国憲法) 66 条の 6に 定め る科 目 外国語コミュニケーション 情報機器の操作	
○	法学(日本国憲法)	2	1年～				
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修			
△	体育実技Ⅱ	1	1年～				
△	体育実技Ⅲ	1	1年～				
△	体育実技Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～				4 単位
○	アカデミックライティング	2	2年～				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～				

課程表 理工学部 創生科学科 中学校一種免許状【数学】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	離散構造	2	1年～		20単位以上 28単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目 教科に関する専門的事項 代数学 幾何学 解析学 確率論・統計学 コンピュータ	
	離散解析	2	2年～				
○	数学基礎演習Ⅰ	2	1年～				
○	幾何学の基礎	2	1年～				
○	空間の幾何	2	2年～				
○	対称性と構造	2	2年～				
○	微分方程式	2	1年～				
○	フーリエ変換	2	2年～				
○	複素関数論	2	2年～				
○	統計技法	2	2年～				
○	多変量解析(創生)	2	2年～				
	数値計算	2	3年～				
○	シミュレーション技法	2	3年～				
	メディアインタラクション	2	3年～				
○	■数学科教育法(1)	2	2年～		8単位	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	
○	■数学科教育法(2)	2	2年～				
○	■数学科教育法(3)	2	2年～				
○	■数学科教育法(4)	2	2年～				
○	■教育原理	2	1年～		59単位以上	解教に育に関する基礎的目理 理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成	
○	■教職入門	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■道徳教育指導論	2	2年～			教法習道、 育及の時、 相及び間、 談生徒等、 等に指、 関導的、 ず、導 る科目	
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～				
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年			関教育 する実 践目 に	
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			教育実習 実践演習	
○	法学(日本国憲法)	2	1年～			2単位	66 条の 6に 定め る科 目
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修			
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～				
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～				
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション	
○	アカデミックライティング	2	2年～				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	情報機器の操作	

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 理工学部 創生科学科 高校一種免許状【数学】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	離散構造	2	1年～		20単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目 代数学 幾何学 解析学 確率論・統計学 コンピュータ	
	離散解析	2	2年～				
○	数学基礎演習Ⅰ	2	1年～				
○	幾何学の基礎	2	1年～				
○	空間の幾何	2	2年～				
○	対称性と構造	2	2年～				
○	微分方程式	2	1年～				
○	フーリエ変換	2	2年～				
○	複素関数論	2	2年～				
○	統計技法	2	2年～				
○	多変量解析(創生)	2	2年～				
	数値計算	2	3年～				
○	シミュレーション技法	2	3年～				28単位以上
	メディアインタラクション	2	3年～				
○	■数学科教育法(1)	2	2年～		8単位	59単位以上	
○	■数学科教育法(2)	2	2年～				
○	■数学科教育法(3)	2	2年～				
○	■数学科教育法(4)	2	2年～				
○	■教育原理	2	1年～		27単位以上	解教に育関する基礎的目理 理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成 総合学習 特別活動 方法技術 生徒指導・進路指導 相談理論 教育実習 実践演習 大学が独自に設定する科目	
○	■教職入門	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～				
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
	■道徳教育指導論	2	2年～				
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66条の6に定める科目	
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位		日本国憲法 体育
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～				
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～				
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位		外国語コミュニケーション
○	アカデミックライティング	2	2年～				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位		情報機器の操作

課程表 理工学部 創生科学科 中学校一種免許状【理科】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	解析力学	2	2年～		20単位以上 28単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目 教科に関する専門的事項		
○	物理学基礎Ⅲ	2	2年～					
○	量子論	2	2年～					
○	現象モデリング	2	3年～					
	時空間構造と座標系	2	3年～					
	熱力学・統計力学	2	2年～					
○	創生科学基礎実験Ⅱ(物理学実験)	2	2年～					
	物質物性	2	3年～					
○	化学基礎Ⅰ	2	1年～					
○	化学基礎Ⅱ	2	1年～					
○	化学実験	1	1年～					
○	生物学基礎Ⅰ	2	1年～					
○	生物学基礎Ⅱ	2	1年～					
○	生物学実験	1	1年～					
○	宇宙科学計測	2	3年～					
○	地球科学計測	2	3年～					
○	リモートセンシング科学	2	3年～					
○	データ発見と仮想天文台	2	3年～					
○	創生科学実験Ⅰ(地学実験)	2	3年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～		59単位以上	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
○	■理科教育法(3)	2	2年～					
○	■理科教育法(4)	2	2年～					
○	■教育原理	2	1年～		8単位	教育に関する基礎的科目		
○	■教職入門	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■道徳教育指導論	2	2年～					
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年					
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	法学(日本国憲法)	2	1年～				31単位	66条の6に定める科目
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修				
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～					
○	アカデミックライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					
						理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成 道徳指導 総合学習 特別活動 方法技術 生徒指導・進路指導 相談理論 教育実習 実践演習 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作		

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 理工学部 創生科学科 高校一種免許状【理科】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	解析力学	2	2年～		20 単位以上	24 単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目 教科に関する専門的事項 物理学 化学 生物学 地学 「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、 化学実験(コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験(コンピュータ活用を含む。)、 地学実験(コンピュータ活用を含む。)」
○	物理学基礎Ⅲ	2	2年～				
○	量子論	2	2年～				
○	現象モデリング	2	3年～				
	時空間構造と座標系	2	3年～				
	熱力学・統計力学	2	2年～				
	物質物性	2	3年～				
○	化学基礎Ⅰ	2	1年～				
○	化学基礎Ⅱ	2	1年～				
○	生物学基礎Ⅰ	2	1年～				
○	生物学基礎Ⅱ	2	1年～				
○	宇宙科学計測	2	3年～				
○	地球科学計測	2	3年～				
○	リモートセンシング科学	2	3年～				
○	データ発見と仮想天文台	2	3年～				
△	創生科学基礎実験Ⅱ(物理学実験)	2	2年～	2科目中1科目を選択必修	59 単位以上	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) 理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成	
△	創生科学実験Ⅰ(地学実験)	2	3年～				
○	■理科教育法(1)	2	2年～		4 単位以上	解教に育関する基礎的目理 等指指学道 等に導習徳、 指導の法、 関す教及時 科育び間合 相生等 目談徒のな	
○	■理科教育法(2)	2	2年～				
	■理科教育法(3)	2	2年～				
	■理科教育法(4)	2	2年～				
○	■教育原理	2	1年～		27 単位以上	関教する実践科目に 教育実習 実践演習 大学が独自に設定する科目	
○	■教職入門	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～				
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
	■道徳教育指導論	2	2年～				
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定め る科 目 日本国憲法 体育	
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修			
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～				
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～				
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション	
○	アカデミックライティング	2	2年～				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	情報機器の操作	

課程表 理工学部 創生科学科 中学校一種免許状【数学】

2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分
○	■教職入門	2	1年～		35 単位	教職に関する科目
○	■教育原理	2	1年～			
○	■教育心理学	2	1年～			
○	■教育の制度・経営	2	1年～			
○	■教育課程論	2	2年～			
○	■数学科教育法(1)	2	2年～			
○	■数学科教育法(2)	2	2年～			
○	■数学科教育法(3)	2	2年～			
○	■数学科教育法(4)	2	2年～			
○	■道徳教育指導論	2	2年～			
○	■特別活動論	2	2年～			
○	■教育方法論	2	2年～			
○	■生徒・進路指導論	2	2年～			
○	■教育相談	2	2年～			
○	■教育実習事前指導	—	3年			
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年			
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			
○	離散構造	2	1年～			
	離散解析	2	2年～			
○	数学基礎演習Ⅰ	2	1年～			
○	幾何学の基礎	2	1年～			
○	空間の幾何	2	2年～			
○	対称性と構造	2	2年～			
○	微分方程式	2	1年～			
○	フーリエ変換	2	2年～			
○	複素関数論	2	2年～			
○	統計技法	2	2年～			
○	多変量解析	2	2年～			
	数値計算	2	3年～			
○	シミュレーション技法	2	3年～			
	メディアインタラクション	2	3年～			
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定める 科目
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位	
△	●体育実技Ⅱ	1	1年～			
△	●体育実技Ⅲ	1	1年～			
△	体育実技Ⅳ	1	1年～			
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	
○	アカデミック・ライティング	2	2年～		4単位	
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

● 創生科学科「自由科目」です。進級・卒業に必要な単位としてはカウントされませんので注意して履修してください。

課程表 理工学部 創生科学科 高校一種免許状【数学】

2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	■教職入門	2	1年～		27 単位 以上	教職に関する科目		
○	■教育原理	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■数学科教育法(1)	2	2年～					
○	■数学科教育法(2)	2	2年～					
	■数学科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい				
	■数学科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい				
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修			59 単位 以上	教職に関する科目
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	離散構造	2	1年～		20 単位 以上	教科に関する科目		
	離散解析	2	2年～					
○	数学基礎演習 I	2	1年～					
○	幾何学の基礎	2	1年～					
○	空間の幾何	2	2年～					
○	対称性と構造	2	2年～					
○	微分方程式	2	1年～					
○	フーリエ変換	2	2年～					
○	複素関数論	2	2年～					
○	統計技法	2	2年～					
○	多変量解析	2	2年～					
	数値計算	2	3年～					
○	シミュレーション技法	2	3年～					
	メディアインタラクション	2	3年～					
	■道徳教育指導論	2	2年～				66 条の 6に 定める 科目	教職又は教科に関する科目
○	法学(日本国憲法)	2	1年～					
△	体育実技 I	1	1年～	4科目中2科目を選択必修				
△	●体育実技 II	1	1年～					
△	●体育実技 III	1	1年～					
△	体育実技 IV	1	1年～					
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4 単位	外国語コミュニケーション		
○	アカデミック・ライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					
					2 単位	情報機器の操作		

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得る必要があります。

● 創生科学科「自由科目」です。進級・卒業に必要な単位としてはカウントされませんので注意して履修してください。

課程表 理工学部 創生科学科 中学校一種免許状【理科】

2012～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	■教職入門	2	1年～		35 単位	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 理念歴史思想 心身発達 社会制度経営 教育課程指導法 課程意義編成 教科指導 道徳指導 特別活動 方法技術 生徒指導 生徒指導・進路指導 教育相談 相談理論 教育実習 実践演習		
○	■教育原理	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～					
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
○	■理科教育法(3)	2	2年～					
○	■理科教育法(4)	2	2年～					
○	■道徳教育指導論	2	2年～	2011年度より科目名称変更。旧名称「道徳教育の研究」				
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年	2011年度より科目名称変更。旧名称「教育実習」			59 単位以上	教科に関する科目 物理学 物理学実験 (コンピュータ活用を含む) 化学 化学実験 (コンピュータ活用を含む) 生物学 生物学実験 (コンピュータ活用を含む) 地学 地学実験 (コンピュータ活用を含む)
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	解析力学	2	2年～					
○	物理学基礎Ⅲ	2	2年～					
○	量子論	2	2年～					
○	現象モデリング	2	3年～					
	時空間構造と座標系	2	3年～					
	熱力学・統計力学	2	2年～					
○	創生科学基礎実験Ⅱ(物理学実験)	2	2年～					
	物質物性	2	3年～					
	ナノ物質創成	2	4年～	※3				
○	●化学基礎Ⅰ	2	1年～					
○	●化学基礎Ⅱ	2	1年～					
○	●化学実験	1	1年～					
○	●生物学基礎Ⅰ	2	1年～					
○	●生物学基礎Ⅱ	2	1年～					
○	●生物学実験	1	1年～					
○	宇宙科学計測	2	3年～					
○	地球科学計測	2	3年～					
○	リモートセンシング科学	2	4年～					
○	データ発見と仮想天文台	2	3年～					
○	創生科学実験Ⅰ(地学実験)	2	3年～					
○	法と国家 (日本国憲法を含む)	2	1年～	2013年度以降、廃止。「法と国家(日本国憲法を含む)」2単位と「法と国際社会(日本国憲法を含む)」2単位合わせて4単位を未修得の者は、2013年度新設の「法学(日本国憲法)」2単位を履修のこと。	4単位 ※2	66 条の 6に 定める 科目 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作		
○	法と国際社会 (日本国憲法を含む)	2	1年～					
○	法学(日本国憲法)	2	1年～	2013年度新設				
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修				
△	●体育実技Ⅱ	1	1年～					
△	●体育実技Ⅲ	1	1年～					
△	体育実技Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～				4単位	
○	アカデミック・ライティング	2	2年～				2単位	
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～				2単位	

※1 教科に関する科目については、2012年度以降に修得したものに限りませす。

※2 法学(日本国憲法)を履修の場合は、2単位で可。

※3 2018年度以降は、「理科」の教科に関する科目としては廃止科目の扱いとする。

● 創生科学科「自由科目」です。進級・卒業に必要な単位としてはカウントされませんので注意して履修してください。

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 理工学部 創生科学科 高校一種免許状【理科】

2012～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	■教職入門	2	1年～		27単位以上	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 理念歴史思想 心身発達 社会制度経営 教育課程指導法 課程意義編成 教科指導	
○	■教育原理	2	1年～				
○	■教育心理学	2	1年～				
○	■教育の制度・経営	2	1年～				
○	■教育課程論	2	2年～				
○	■理科教育法(1)	2	2年～				
○	■理科教育法(2)	2	2年～				
	■理科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい			
	■理科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい			
○	■特別活動論	2	2年～				
○	■教育方法論	2	2年～				
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育相談	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	2011年度より科目名称変更。旧名称「教育実習」 中学免許を同時に取得する場合は5単位必修			
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				
○	解析力学	2	2年～			59単位以上	物理 物理学
○	物理学基礎Ⅲ	2	2年～				
○	量子論	2	2年～				
○	現象モデリング	2	3年～				
	時空間構造と座標系	2	3年～				
	熱力学・統計力学	2	2年～				
	物質物性	2	3年～				
	ナノ物質創成	2	4年～	※3			
○	●化学基礎Ⅰ	2	1年～				
○	●化学基礎Ⅱ	2	1年～				
○	●生物学基礎Ⅰ	2	1年～				
○	●生物学基礎Ⅱ	2	1年～				
○	宇宙科学計測	2	3年～				
○	地球科学計測	2	3年～				
○	リモートセンシング科学	2	4年～				
○	データ発見と仮想天文台	2	3年～				
△	創生科学基礎実験Ⅱ(物理学実験)	2	2年～	2科目中1科目を選択必修	20単位以上		※1 生物学 地学
△	創生科学実験Ⅰ(地学実験)	2	3年～				
	■道徳教育指導論	2	2年～	2011年度より科目名称変更。旧名称「道徳教育の研究」			教職又は教科に関する科目
○	法と国家 (日本国憲法を含む)	2	1年～	2013年度以降、廃止。「法と国家(日本国憲法を含む)」2単位と「法と国際社会(日本国憲法を含む)」2単位合わせて4単位を未修得の者は、2013年度新設の「法学(日本国憲法)」2単位を履修のこと。	4単位 ※2		66条の6に定める科目 日本国憲法
○	法と国際社会 (日本国憲法を含む)	2	1年～				
○	法学(日本国憲法)	2	1年～	2013年度新設			
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位	体育	
△	●体育実技Ⅱ	1	1年～				
△	●体育実技Ⅲ	1	1年～				
△	体育実技Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション	
○	アカデミック・ライティング	2	2年～				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～				
					2単位	情報機器の操作	

※1 教科に関する科目については、2012年度以降に修得したものに限り、ります。

※2 法学(日本国憲法)を履修の場合は、2単位で可。

※3 2018年度以降は、「理科」の教科に関する科目としては廃止科目の扱いとする。

● 創生科学科「自由科目」です。進級・卒業に必要な単位としてはカウントされませんので注意して履修してください。



課程表 生命科学部 生命機能学科 高校一種免許状【理科】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件		法令上の区分	
					20単位以上	28単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項
○	物理学概論Ⅰ	2	1年～		20単位以上	28単位以上		
○	物理学概論Ⅱ	2	1年～					
○	生物物理学Ⅰ	2	1年～					
○	生物物理学Ⅱ	2	1年～					
○	生物化学Ⅰ	2	1年～					
○	生物化学Ⅱ	2	1年～					
	生物有機化学	2	3年～					
○	生物学概論Ⅰ	2	1年～					
○	生物学概論Ⅱ	2	1年～					
○	分子生物学Ⅰ	2	1年～					
○	分子生物学Ⅱ	2	1年～					
○	細胞生物学Ⅰ	2	1年～					
○	細胞生物学Ⅱ	2	1年～					
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～					
	■地学概論Ⅱ	2	1年～					
○	生命機能学基礎実験Ⅰ	2	1年					
○	生命機能学基礎実験Ⅱ	2	2年					
○	■理科教育法(1)	2	2年～		4単位以上	59単位以上	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
	■理科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい				
	■理科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい				
○	■教育原理	2	1年～		27単位以上	59単位以上	66条の6に定める科目	大学が独自に設定する科目
○	■教職入門	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
	■道徳教育指導論	2	2年～					
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～		2単位	66条の6に定める科目	日本国憲法	
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修				
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	66条の6に定める科目	外国語コミュニケーション	
○	アカデミック・ライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位		情報機器の操作	

課程表 生命科学部 生命機能学科 中学校一種免許状【理科】

2014～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	■教職入門	2	1年～		35 単位	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 教育課程指導法 教育相談 生徒指導 教育実習 実践演習		
○	■教育原理	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～					
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
○	■理科教育法(3)	2	2年～					
○	■理科教育法(4)	2	2年～					
○	■道徳教育指導論	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年					
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	物理学概論Ⅰ	2	1年～				59 単位以上	教科に関する科目 物理学 化学 生物学 地学
○	物理学概論Ⅱ	2	1年～					
○	生物物理学Ⅰ	2	1年～					
○	生物物理学Ⅱ	2	1年～					
○	科学実験Ⅰ	1	1年～					
○	生物化学Ⅰ	2	1年～					
○	生物化学Ⅱ	2	1年～					
	生物有機化学	2	3年～					
	有機化学概論Ⅰ	2	2年～	2017年度以降、廃止				
	有機化学概論Ⅱ	2	2年～	2017年度以降、廃止				
○	科学実験Ⅱ	1	1年～					
○	生物学概論Ⅰ	2	1年～					
○	生物学概論Ⅱ	2	1年～					
○	分子生物学Ⅰ	2	1年～					
○	分子生物学Ⅱ	2	1年～					
○	細胞生物学Ⅰ	2	1年～					
○	細胞生物学Ⅱ	2	1年～					
○	生命機能学基礎実験Ⅰ	2	1年					
○	生命機能学基礎実験Ⅱ	2	2年					
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～					
	■地学概論Ⅱ	2	1年～					
○	■地学実験	1	1年～					
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～		2単位	日本国憲法		
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位	66 条の 6に 定める 科目 体育		
△	体育実技Ⅱ	1	1年～					
△	体育実技Ⅲ	1	1年～					
△	体育実技Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション		
○	アカデミック・ライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	情報機器の操作		

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 生命科学部 生命機能学科 高校一種免許状【理科】

2014～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	■教職入門	2	1年～		27 単位以上	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 教育課程指導法 教育相談 生徒指導 教育実習 実践演習		
○	■教育原理	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～					
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
	■理科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい				
	■理科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい				
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	物理学概論Ⅰ	2	1年～				59 単位以上	教科に関する科目 物理学 化学 生物学 地学
○	物理学概論Ⅱ	2	1年～					
○	生物物理学Ⅰ	2	1年～					
○	生物物理学Ⅱ	2	1年～					
○	生物化学Ⅰ	2	1年～					
○	生物化学Ⅱ	2	1年～					
	生物有機化学	2	3年～					
	有機化学概論Ⅰ	2	2年～	2017年度以降、廃止				
	有機化学概論Ⅱ	2	2年～	2017年度以降、廃止				
○	生物学概論Ⅰ	2	1年～					
○	生物学概論Ⅱ	2	1年～					
○	分子生物学Ⅰ	2	1年～					
○	分子生物学Ⅱ	2	1年～					
○	細胞生物学Ⅰ	2	1年～					
○	細胞生物学Ⅱ	2	1年～					
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～					
	■地学概論Ⅱ	2	1年～					
○	生命機能学基礎実験Ⅰ	2	1年					
○	生命機能学基礎実験Ⅱ	2	2年					
	■道徳教育指導論	2	2年～		20 単位以上	教職又は教科に関する科目		
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～					
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修				
△	体育実技Ⅱ	1	1年～					
△	体育実技Ⅲ	1	1年～					
△	体育実技Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～					
○	アカデミック・ライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					
							2単位	66 条の 6に 定める 科目
					2単位	日本国憲法		
					2単位	体育		
					4単位	外国語コミュニケーション		
					2単位	情報機器の操作		

課程表 生命科学部 環境応用化学科 中学校一種免許状【理科】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	物理学概論Ⅰ	2	1年～		20単位以上	物理学 物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)		
○	物理学概論Ⅱ	2	1年～					
○	科学実験Ⅰ	1	1年～					
○	グリーンケミストリ	2	1年～					
○	基礎有機化学Ⅰ	2	1年～					
○	化学熱力学Ⅰ	2	1年～					
○	化学熱力学Ⅱ	2	2年～					
○	無機化学概論	2	1年～					
○	基礎応用化学実験	2	1年～					
○	応用化学実験ⅠA	2	2年～					
○	応用化学実験ⅠB	2	2年～					
○	応用化学実験ⅡA	2	3年～					
○	応用化学実験ⅡB	2	3年～					
○	教職生物学	2	1年～				28単位以上	化学 化学実験 (コンピュータ活用を含む。)
○	科学実験Ⅲ	1	1年～					
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～					
○	■地学概論Ⅱ	2	1年～					
○	■地学実験	1	1年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～					
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
○	■理科教育法(3)	2	2年～					
○	■理科教育法(4)	2	2年～					
○	■教育原理	2	1年～					
○	■教職入門	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～		59単位以上	生物学 生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)		
○	■道徳教育指導論	2	2年～					
○	■総合的な学習の時間の指導論	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年					
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修			8単位	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～		31単位	に教育する基礎的理解 理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成		
○	アカデミック・ライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					
○	外国語コミュニケーション	2	1年～					
○	情報機器の操作	2	1年～		66条の6に定める科目	る教法習道 科目及の徳、 相ひ時、総 談生間、総 等徒等合的 に指導指 導指、導 す、導 学 相談理論		
○	教育実習	—	—					
○	実践演習	—	—					
○	日本国憲法	—	—					
○	体育	—	—		2単位以上	教育実習 実践演習		
○	外国語コミュニケーション	—	—					
○	情報機器の操作	—	—					
○	情報機器の操作	—	—					

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 生命科学部 環境応用化学科 高校一種免許状【理科】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件		法令上の区分	
					20単位以上	28単位以上	教科及び教科の指導法に関する科目	法令上の区分
○	物理学概論Ⅰ	2	1年～		20単位以上	28単位以上		
○	物理学概論Ⅱ	2	1年～					
○	グリーンケミストリ	2	1年～					
○	基礎有機化学Ⅰ	2	1年～					
○	化学熱力学Ⅰ	2	1年～					
○	化学熱力学Ⅱ	2	2年～					
○	無機化学概論	2	1年～					
○	教職生物学	2	1年～					
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～					
	■地学概論Ⅱ	2	1年～					
○	科学実験Ⅰ	1	1年～					
○	科学実験Ⅲ	1	1年～					
○	基礎応用化学実験	2	1年～					
○	応用化学実験ⅠA	2	2年～					
○	応用化学実験ⅠB	2	2年～					
○	応用化学実験ⅡA	2	3年～					
○	応用化学実験ⅡB	2	3年～					
○	■地学実験	1	1年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～				4単位以上	59単位以上
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
	■理科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい				
	■理科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい				
○	■教育原理	2	1年～		27単位以上	59単位以上	教科に関する専門的事項	法令上の区分
○	■教職入門	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
	■道徳教育指導論	2	2年～					
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～		2単位	66条の6に定める科目	教科に関する専門的事項	法令上の区分
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修				
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～		4単位	66条の6に定める科目	教科に関する専門的事項	法令上の区分
○	アカデミック・ライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	66条の6に定める科目	教科に関する専門的事項	法令上の区分

課程表 生命科学部 環境応用化学科 中学校一種免許状【理科】

2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	■教職入門	2	1年～		35 単位	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 教育課程指導法 教育相談 生徒指導 教育実習 実践演習	
○	■教育原理	2	1年～				理念歴史思想
○	■教育心理学	2	1年～				心身発達
○	■教育の制度・経営	2	1年～				社会制度経営
○	■教育課程論	2	2年～				課程意義編成
○	■理科教育法(1)	2	2年～				教科指導
○	■理科教育法(2)	2	2年～				
○	■理科教育法(3)	2	2年～				
○	■理科教育法(4)	2	2年～				
○	■道徳教育指導論	2	2年～				道徳指導
○	■特別活動論	2	2年～				特別活動
○	■教育方法論	2	2年～				方法技術
○	■教育相談	2	2年～				相談理論
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				生徒指導・進路指導
○	■教育実習事前指導	—	3年				
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年				教育実習
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				実践演習
○	物理学概論Ⅰ	2	1年～		59 単位以上	教科に関する科目 物理学 物理学実験 (コンピュータ活用を含む。) 化学 化学実験 (コンピュータ活用を含む。) 生物学 生物学実験 (コンピュータ活用を含む。) 地学 地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	
○	物理学概論Ⅱ	2	1年～				
○	科学実験Ⅰ	1	1年～				
○	グリーンケミストリ	2	1年～				
○	基礎有機化学Ⅰ	2	1年～				
○	化学熱力学Ⅰ	2	1年～				
○	化学熱力学Ⅱ	2	2年～				
○	無機化学概論	2	1年～				
○	基礎応用化学実験	2	1年～				
○	応用化学実験ⅠA	2	2年～				
○	応用化学実験ⅠB	2	2年～				
○	応用化学実験ⅡA	2	3年～				
○	応用化学実験ⅡB	2	3年～				
○	教職生物学	2	1年～				
○	科学実験Ⅲ	1	1年～				
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～				
○	■地学概論Ⅱ	2	1年～				
○	■地学実験	1	1年～				
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～		2単位	日本国憲法	
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位	66 条の 6に 定める 科目 体育	
△	体育実技Ⅱ	1	1年～				
△	体育実技Ⅲ	1	1年～				
△	体育実技Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション	
○	アカデミック・ライティング	2	2年～				
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	情報機器の操作	

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

課程表 生命科学部 環境応用化学科 高校一種免許状【理科】

2015～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	■教職入門	2	1年～		27 単位 以上	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 理念歴史思想 心身発達 社会制度経営 教育課程指導法 課程意義編成 教科指導 特別活動 方法技術 教育相談 生徒指導 相談理論 生徒指導・進路指導 教育実習 実践演習		
○	■教育原理	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～					
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
	■理科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい				
	■理科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい				
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	物理学概論Ⅰ	2	1年～				59 単位 以上	教科に関する科目 物理学 化学 生物学 地学 「物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 化学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 地学実験 (コンピュータ活用を含む。)」
○	物理学概論Ⅱ	2	1年～					
○	グリーンケミストリ	2	1年～					
○	基礎有機化学Ⅰ	2	1年～					
○	化学熱力学Ⅰ	2	1年～					
○	化学熱力学Ⅱ	2	2年～					
○	無機化学概論	2	1年～					
○	教職生物学	2	1年～					
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～					
	■地学概論Ⅱ	2	1年～					
○	科学実験Ⅰ	1	1年～					
○	基礎応用化学実験	2	1年～					
○	応用化学実験ⅠA	2	2年～					
○	応用化学実験ⅠB	2	2年～					
○	応用化学実験ⅡA	2	3年～					
○	応用化学実験ⅡB	2	3年～					
○	科学実験Ⅲ	1	1年～					
○	■地学実験	1	1年～					
	■道徳教育指導論	2	2年～		20 単位 以上	教職又は教科に関する科目		
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～				2単位	66 条の 6に 定める 科目 日本国憲法
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修			2単位	体育
△	体育実技Ⅱ	1	1年～					
△	体育実技Ⅲ	1	1年～					
△	体育実技Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～				4単位	外国語コミュニケーション
○	アカデミック・ライティング	2	2年～				2単位	情報機器の操作
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					

課程表 生命科学部 応用植物科学科 中学校一種免許状【理科】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	教職物理学	2	1年～		20単位以上	物理科学 物理学 物理学実験 (コンピュータ活用を含む。) 化学 化学実験 (コンピュータ活用を含む。)		
○	科学実験Ⅰ	1	1年～					
○	教職化学	2	1年～					
○	科学実験Ⅱ	1	1年～					
○	教職生物学	2	2年～					
	栽培植物学	2	1年～					
	基礎植物害虫学	2	1年～					
	植物生理生態学	2	2年～					
	植物感染生理学	2	3年～					
○	植物医科学基礎実験Ⅰ	2	1年～					
○	植物医科学基礎実験Ⅱ	2	1年～					
○	植物生産基礎実習Ⅰ	1	1年～					
○	植物生産基礎実習Ⅱ	1	1年～					
○	植物医科学応用実験Ⅰ	2	2年～					
○	植物医科学応用実験Ⅱ	2	2年～					
○	植物医科学専門実験Ⅰ	2	3年～					
○	植物医科学専門実験Ⅱ	2	3年～					
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～					
	■地学概論Ⅱ	2	1年～					
○	■地学実験	1	1年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～		8単位	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
○	■理科教育法(3)	2	2年～					
○	■理科教育法(4)	2	2年～					
○	■教育原理	2	1年～		31単位	に教育する基礎的理解 理念歴史思想 教職意義等 社会制度経営 心身発達 特別支援 課程意義編成		
○	■教職入門	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■道徳教育指導論	2	2年～					
○	■総合的な学習の時間の指導論	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年					
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～				66条の6に定める科目	日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修				
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～					
○	アカデミック・ライティング	2	2年～					
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得る必要があります。

課程表 生命科学部 応用植物科学科 高校一種免許状【理科】

2019年度以降入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	教職物理学	2	1年～		20単位以上 28単位以上	物理学 化学 生物学 地学 「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、化学実験(コンピュータ活用含む。)、生物学実験(コンピュータ活用含む。)、地学実験(コンピュータ活用含む。)」		
○	教職化学	2	1年～					
○	教職生物学	2	2年～					
	栽培植物学	2	1年～					
	基礎植物害虫学	2	1年～					
	植物生理生態学	2	2年～					
	植物感染生理学	2	3年～					
○	■地学概論 I	2	1年～					
	■地学概論 II	2	1年～					
○	植物医科学基礎実験 I	2	1年～					
○	植物医科学基礎実験 II	2	1年～					
○	植物生産基礎実習 I	1	1年～					
○	植物生産基礎実習 II	1	1年～					
○	植物医科学応用実験 I	2	2年～					
○	植物医科学応用実験 II	2	2年～					
○	植物医科学専門実験 I	2	3年～					
○	植物医科学専門実験 II	2	3年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～				4単位以上	
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
	■理科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい				
	■理科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい				
○	■教育原理	2	1年～		27単位以上	に教育に関する基礎的科目的理解	理念歴史思想	
○	■教職入門	2	1年～				教職意義等	
○	■教育の制度・経営	2	1年～				社会制度経営	
○	■教育心理学	2	1年～				心身発達	
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～				特別支援	
○	■教育課程論	2	2年～				課程意義編成	
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～					
○	■特別活動論	2	2年～			等指導に関する科目の相対的な	総合学習	
○	■教育方法論	2	2年～				特別活動	
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				方法技術	
○	■教育相談	2	2年～				生徒指導・進路指導	
○	■教育実習事前指導	—	3年			関教育する実践科目に	相談理論	
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修			教育実習	
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				実践演習	
	■道徳教育指導論	2	2年～				大学が独自に設定する科目	
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～			2単位	66条の6に定める科目	日本国憲法
△	スポーツ健康科学実習 I	1	1年～	4科目中2科目を選択必修		2単位以上		体育
△	スポーツ健康科学実習 II	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習 III	1	1年～					
△	スポーツ健康科学実習 IV	1	1年～					
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション		
○	アカデミック・ライティング	2	2年～		2単位	情報機器の操作		
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～					

課程表 生命科学部 応用植物科学科 中学校一種免許状【理科】

2014～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分	
○	■教職入門	2	1年～		35 単位	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 教育課程指導法 教育相談 教育実習 実践演習	
○	■教育原理	2	1年～				理念歴史思想
○	■教育心理学	2	1年～				心身発達
○	■教育の制度・経営	2	1年～				社会制度経営
○	■教育課程論	2	2年～				課程意義編成
○	■理科教育法(1)	2	2年～				教科指導
○	■理科教育法(2)	2	2年～				
○	■理科教育法(3)	2	2年～				
○	■理科教育法(4)	2	2年～				
○	■道徳教育指導論	2	2年～				道徳指導
○	■特別活動論	2	2年～				特別活動
○	■教育方法論	2	2年～				方法技術
○	■教育相談	2	2年～				相談理論
○	■生徒・進路指導論	2	2年～				
○	■教育実習事前指導	—	3年				教育実習
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年				実践演習
○	教職物理学	2	1年～				59 単位以上
○	科学実験Ⅰ	1	1年～				
○	教職化学	2	1年～				
○	科学実験Ⅱ	1	1年～				
○	教職生物学	2	2年～				
	栽培植物学	2	1年～				
	基礎植物害虫学	2	1年～				
	植物生理生態学	2	2年～				
	植物感染生理学	2	3年～				
○	植物医科学基礎実験Ⅰ	2	1年～				
○	植物医科学基礎実験Ⅱ	2	1年～				
○	植物生産基礎実習Ⅰ	1	1年～				
○	植物生産基礎実習Ⅱ	1	1年～				
○	植物医科学応用実験Ⅰ	2	2年～				
○	植物医科学応用実験Ⅱ	2	2年～				
○	植物医科学専門実験Ⅰ	2	3年～				
○	植物医科学専門実験Ⅱ	2	3年～				
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～				
	■地学概論Ⅱ	2	1年～				
○	■地学実験	1	1年～				
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定める 科目 日本国憲法	
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位	体育	
△	体育実技Ⅱ	1	1年～				
△	体育実技Ⅲ	1	1年～				
△	体育実技Ⅳ	1	1年～				
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション	
○	アカデミック・ライティング	2	2年～		2単位	情報機器の操作	
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～				

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得る必要があります。

課程表 生命科学部 応用植物科学科 高校一種免許状【理科】

2014～2018年度入学者用

必修	科目名	単位	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分		
○	■教職入門	2	1年～		27 単位以上	教職に関する科目 教職意義等 教育基礎理論 教育課程指導法 教育相談 生徒指導 教育実習 実践演習		
○	■教育原理	2	1年～					
○	■教育心理学	2	1年～					
○	■教育の制度・経営	2	1年～					
○	■教育課程論	2	2年～					
○	■理科教育法(1)	2	2年～					
○	■理科教育法(2)	2	2年～					
○	■理科教育法(3)	2	2年～	履修が望ましい				
○	■理科教育法(4)	2	2年～	履修が望ましい				
○	■特別活動論	2	2年～					
○	■教育方法論	2	2年～					
○	■教育相談	2	2年～					
○	■生徒・進路指導論	2	2年～					
○	■教育実習事前指導	—	3年					
○	■教育実習(高) (事前・事後指導1単位を含む)	3 (5)	4年	中学免許を同時に取得する場合は5単位必修				
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年					
○	教職物理学	2	1年～				59 単位以上	教科に関する科目 物理学 化学 生物学 地学 「物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 化学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 地学実験 (コンピュータ活用を含む。)」
○	教職化学	2	1年～					
○	教職生物学	2	2年～					
	栽培植物学	2	1年～					
	基礎植物害虫学	2	1年～					
	植物生理生態学	2	2年～					
	植物感染生理学	2	3年～					
○	■地学概論Ⅰ	2	1年～					
	■地学概論Ⅱ	2	1年～					
○	植物医科学基礎実験Ⅰ	2	1年～					
○	植物医科学基礎実験Ⅱ	2	1年～					
○	植物生産基礎実習Ⅰ	1	1年～					
○	植物生産基礎実習Ⅱ	1	1年～					
○	植物医科学応用実験Ⅰ	2	2年～					
○	植物医科学応用実験Ⅱ	2	2年～					
○	植物医科学専門実験Ⅰ	2	3年～					
○	植物医科学専門実験Ⅱ	2	3年～					
	■道徳教育指導論	2	2年～		教職又は教科に関する科目			
○	法学 (日本国憲法)	2	1年～		2単位	66 条の 6に 定める 科目 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作		
△	体育実技Ⅰ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修	2単位			
△	体育実技Ⅱ	1	1年～					
△	体育実技Ⅲ	1	1年～					
△	体育実技Ⅳ	1	1年～					
○	コミュニケーション・ ストラテジー	2	1年～		4単位			
○	アカデミック・ライティング	2	2年～		2単位			
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位			

**MEMO**



